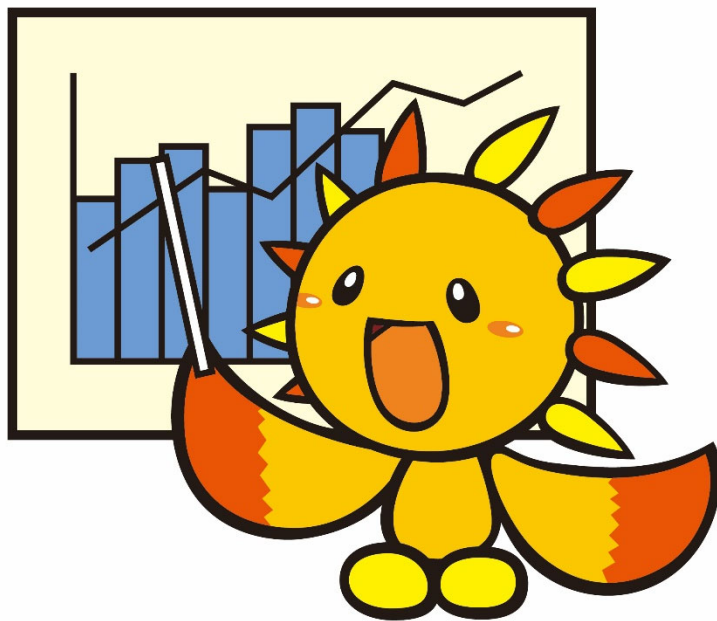


データでみる
あさひ

2026



旭区マスコットキャラクター あさひくん

横浜市旭区役所

はじめに

旭区は昭和44年10月に保土ヶ谷区から分区し誕生しました。当時の人口は14万人弱でしたが、現在は約24万人で、18区で6番目の大規模区となっています。

本書「データでみるあさひ2026」は、各種統計データをグラフ・図表等を用いて、見やすくわかりやすくまとめたものです。区誕生当時のデータもできるかぎり加えてあります。

各種統計データから映し出される旭区の移り変わりと現状を知り、今後の旭区の未来を考えていくための資料としてご活用いただければ幸いです。

末筆ではございますが、発行にあたり貴重な資料をご提供いただきました関係各位に厚くお礼申し上げます。

目次

旭区的主要統計指標	1	福祉保健	健康	20
旭区のおゆみ(略年表)	2 ~ 3		子育て	21
位置・面積・町名	4		高齢者福祉と介護	22
人口・世帯	5 ~ 11		生活保護・障害者・	
地域・区民利用施設	12		国民年金・国民健康保険	23
土地	13	産 業	事業所	24
住宅・公園	14		商業	25
学 校	15		工業・農業	26
安全・安心 警察	16	市 税		27
消防	17	選 挙		28
生活と環境	18			
交通・道路	19			

ご利用にあたって

- ・ 構成比等については、単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。
- ・ 統計表中の符号は次のとおりです。
「-」・・・該当数値がないもの、不詳のもの、数値が少ないために特に秘したものを。

旭区の主な統計指標

	最近のデータ				旭区誕生当時のデータ			
	横浜市	旭区	18区 順位	データ 基準日	横浜市	旭区	14区 順位	データ 基準日
面積 (km ²)	438.23	32.73	4位	R7.4.1	417.29	35.17	4位	S44.10.1
人口 *1 (人)	3,772,267	239,850	6位	R7.10.1	2,143,820	139,812	7位	S44.10.1
世帯数 *1 (世帯)	1,838,206	109,840	7位	R7.10.1	610,781	37,082	8位	S44.10.1
一世帯あたり人員 (人)	2.05	2.18	7位	R7.10.1	3.51	3.77	3位	S44.10.1
人口密度 (人/km ²)	8,608	7,328	12位	R7.10.1	5,137	4,302	12位	S44.10.1
年少人口(15歳未満) *2 (人)	409,330	25,660	7位	R7.9.30	530,939	44,724	4位	S45.10.1
年少人口比率 (%)	10.9	10.6	10位	R7.9.30	23.7	27.7	1位	S45.10.1
生産年齢人口(15~ 64歳) *2 (人)	2,399,341	143,791	6位	R7.9.30	1,606,628	111,480	7位	S45.10.1
生産年齢人口比率 (%)	63.9	59.6	16位	R7.9.30	71.8	69.2	14位	S45.10.1
老年人口(65歳以上) *2 (人)	946,577	71,819	4位	R7.9.30	100,697	4,983	12位	S45.10.1
老年人口比率 (%)	25.2	29.8	3位	R7.9.30	4.5	3.1	13位	S45.10.1
平均年齢 (歳)	47.4	49.5	4位	R7.9.30	29.5	-	-	S45.10.1
昼夜間人口比率	91.1	78.5	14位	R2.10.1	91.7	70.2	13位	S45.10.1
事業所数	117,684	5,259	12位	R3.6.1	87,392	3,720	10位	S47.9.1
区面積に占める 公園の割合 (%)	4.29	5.72	3位	R7.3.31	-	-	-	-
人口10万人当たり 病床数	598.3	884.7	2位	R7.10.1	-	-	-	-
市税収入 (百万円)	893,708	25,050	15位	R6年度	-	-	-	-

旭区誕生時の
区の数は14

*1 直近の国勢調査の結果をもとに、毎月の出生・死亡・転入・転出等を加減し、毎月1日現在で算出したもの

*2 [最近のデータ]は住民基本台帳に記録されている住民の数を、毎月末日現在で算出したもの。[区誕生当時のデータ]は国勢調査結果

旭区のあゆみ

明治

- 明治4年（1871） 廃藩置県が行われた。区内は、それまでの武蔵の国都筑郡から神奈川県都筑郡（その一地域）になった。
- 明治22年（1889） 4月1日 市町村制施行に伴い、それまでの上川井村、下川井村、川井村、上白根村、下白根村、今宿村の6村が大きな都岡村となり、市野沢村、小高村、三反田村、今井村、二俣川村の5村が二俣川村となった。（今の旭区の大部分はこの2村だが、一部隣の西谷村に属した地域もある。）横浜市も誕生するが（5.4km²、116,193人）、現在の旭区の区域は含まれていなかった。その後、横浜市は市域拡張を繰り返し、50年後の昭和14年の第6次市域拡張で都岡村・二俣川村が横浜市に編入された。

大正

- 大正11年（1922） 都岡村地区680戸、二俣川村地区650戸合わせて4,500人程が養蚕などを副業とした農業を行っていた。
- 大正12年（1923） 9月1日 関東大震災 死者11人、行方不明5人、全壊126戸（都岡、二俣川両村）
- 大正15年（1926） 5月12日 神中鉄道（今の相模鉄道の前身）が厚木～二俣川間で営業開始。

昭和

【町名の変遷】

- 昭和8年（1933） 12月27日 神中鉄道 厚木～横浜間の全線開通。これと前後して道路整備も進む。
- 昭和14年（1939） 4月1日 都岡村・二俣川村が横浜市に編入され、保土ヶ谷区に含まれることとなった（世帯数1,312世帯、人口7,921人）。村名も改称され町となった。
- 昭和18年（1943） 4月1日 神中鉄道が相模鉄道に吸収合併され、蒸気機関車からディーゼル車、電気化へと進み、輸送力が増強され、通勤に便利な住宅地となってきた。
- 昭和21年（1946） 日本住宅営団及び県営の住宅が鶴ヶ峰に造られた。
- 昭和24年（1949） 12月28日 鶴ヶ峰駅前に保土ヶ谷区役所鶴ヶ峰出張所が設けられた。（世帯数3,282世帯、人口17,384人）
- 昭和30年代～ 横浜の地場産業である捺染工場がきれいな水を求め、帷子川中流域（旭区内）に多数進出してきた。
- 昭和29～36年
昭和33～42年 神奈川県、横浜市、相模鉄道等が希望が丘に分譲住宅を造った。
神奈川県、相模鉄道が万騎が原に県営、分譲住宅などを造った。（これをきっかけに急速に宅地開発が進み、人口が激増していった。）
- 昭和37年（1962） 6月20日 保土ヶ谷区役所希望が丘出張所が設けられた。
- 昭和39年（1964） 4月1日 保土ヶ谷区役所鶴ヶ峰出張所が鶴ヶ峰支所に名称変更された。
- 昭和43～47年 左近山、ひかりが丘に大規模団地が造られた。この頃が旭区への人口流入のピークとなる。
- 昭和44年（1969） 2月28日 保土ヶ谷区役所鶴ヶ峰支所新庁舎落成。（鶴ヶ峰一丁目）
- ” 10月1日 横浜市は行政区再編成を行い、保土ヶ谷区から分区し**旭区が誕生**した。（世帯数37,082世帯、人口139,812人）
- 昭和47年（1972） 6月 「こども自然公園」開園。
- 昭和48年（1973） 7月1日 旭区最初の地区センター「希望が丘地区センター」開館。
- 昭和49年（1974） 4月27日 旭区民会議が発足し、第一回旭区民会議が開催された。
- ” 8月25日 八王子街道（国道16号線）のバイパスとして、保土ヶ谷バイパス（自動車専用道路）が開通した。
- 昭和51年（1976） 4月8日 相模鉄道いずみ野線が開業（二俣川～いずみ野間）し、区内には南万騎が原駅ができた。
- 昭和54～平成2年 若葉台団地が造られた。
- 昭和58年（1983） 2月15日 「若葉台地区センター」開館。
- ” 2月20日 旭区シンボルマーク制定。
- ” 4月1日 「旭スポーツセンター」開館。
- ” 5月17日 「白根地区センター」開館。
- 昭和61年（1986） 5月14日 「旭図書館」開館。

S2.4.1 川島町

S14.4.1

上川井町、下川井町、川井町、今宿町、上白根町、下白根町、二俣川町、三反田町、小高町、市沢町

S16.1.1

下白根町が廃止され、白根町となる。

S36.4.1

東希望が丘、中希望が丘、南希望が丘が誕生

S36.11.1

本村町、四季美台、今川町、善部町が誕生

S37.11.1

本宿町、大池町、南本宿町が誕生

S38.2.1

中沢町、中尾町が誕生

S38.11.15

万騎が原、柏町が誕生

S39.3.1 二俣川1・2丁目、さちが丘が誕生（二俣川町は廃止）

S39.5.1 笹野台が誕生

S40.2.1 川井宿町、川井本町が誕生

S40.11.25 都岡町、金が谷、矢指町が誕生（川井町は廃止）

平成

平成元年 (1989)	2月4日	区の花「あさがお」、区の昆虫「ホタル」制定。
平成2年 (1990)	4月4日	相模鉄道いずみ野線 (いずみ野～いずみ中央間) 開業。
〃	8月4日	「旭区民文化センター サンハート」開館。
平成4年 (1992)	4月11日	二俣川駅構内に行政サービスコーナー開設。
平成5年 (1993)	2月1日	旭区最初の地域ケアプラザ「万騎が原地域ケアプラザ」開所。
平成6年 (1994)	5月24日	「都岡地区センター」開館。
〃	7月1日	機構改革に伴い、それまで衛生局の機構であった保健所が区役所の機構となった。
平成8年 (1996)	3月	二俣川駅北口地区再開発事業 (アルコット二俣川) 竣工。
〃	5月1日	「上白根地域ケアプラザ」開所。
平成9年 (1997)	10月1日	「左近山地域ケアプラザ」開所。
平成10年 (1998)	4月1日	「川井地域ケアプラザ」開所。
平成11年 (1999)	3月10日	相模鉄道いずみ野線 (いずみ中央～湘南台間) 開業。
〃	4月1日	「若葉台地域ケアプラザ」開所。
〃	4月24日	よこはま動物園「ズーラシア」(上白根町) 開園。
〃	10月31日	区の木「どうだんつつじ」制定。
平成13年 (2001)	3月1日	「鶴ヶ峰地域ケアプラザ」開所。
〃	3月30日	環状2号線全面開通。
〃	7月1日	「今宿地域ケアプラザ」開所。
〃	7月22日	「今宿地区センター」開館。
平成14年 (2002)	2月10日	「市沢地区センター」開館。
〃	12月1日	「ひかりが丘地域ケアプラザ」開所。
平成15年 (2003)	12月15日	中原街道 (旭区部分) 拡張工事完了。
平成17年 (2005)	4月1日	機構改革に伴い、それまで道路局の機構であった土木事務所が区役所の機構となった。
平成18年 (2006)	8月25日	帷子川旧河川跡地に「鎧の渡し緑道」がオープン。
平成19年 (2007)	9月6日	鶴ヶ峰駅南口地区再開発事業 (ココロット鶴ヶ峰) 竣工。
〃	10月1日	市民活動支援センター「みなくる」がココロット鶴ヶ峰にオープン。
平成20年 (2008)	4月	区役所1階ロビーに情報発信コーナーを開設。
〃	10月	区のマスコットキャラクター「あさひくん」が決まった。
平成21年 (2009)	4月1日	「南希望が丘地域ケアプラザ」開所。
〃	7月4日～9月27日	横浜動物の森公園を会場に、「開国博Y150ヒルサイドエリア」が開催された。
平成23年 (2011)	3月15日	「今宿西地域ケアプラザ」開所。
平成25年 (2013)	1月4日	「笹野台地域ケアプラザ」開所。
平成26年 (2014)	4月1日	「白根地域ケアプラザ」開所。
平成27年 (2015)	4月22日	よこはま動物園「ズーラシア」にサバンナエリア全面開園。
平成29年 (2017)	3月25日	第33回全国都市緑化よこはまフェアの一環として、「里山ガーデン」がオープン。
平成30年 (2018)	3月	二俣川駅南口地区再開発事業 (コプレ二俣川) 竣工。
〃	5月1日	「二俣川地域ケアプラザ」開所。

S43.3.15
鶴ヶ峰一丁目・二丁目
目が誕生

S44.10.1
左近山、西川島町が
誕生

S45.5.1
桐が作が誕生。
S45.11.10
鶴ヶ峰本町が誕生

S47.5.1
今宿東町、今宿西町が誕生

S49.3.15
今宿南町が誕生

S54.2.25
若葉台一～四丁目
目が誕生【住居表示】

S63.7.25
白根一～八丁目
目が誕生【住居表示】

H元.8.21
中白根一～四丁目、
上白根一～三丁目
目が誕生【住居表示】

H3.11.11
金が谷一・二丁目、
笹野台一～四丁目
目が誕生【住居表示】
(笹野台は廃止)

H8.10.21
中尾一・二丁目、
中沢一～三丁目
目が誕生【住居表示】
(中尾町、中沢町は廃止)

H9.10.27
今宿一・二丁目
目が誕生【住居表示】

H12.10.23
鶴ヶ峰本町一～三丁目
目が誕生【住居表示】
(鶴ヶ峰本町は
廃止)

令和

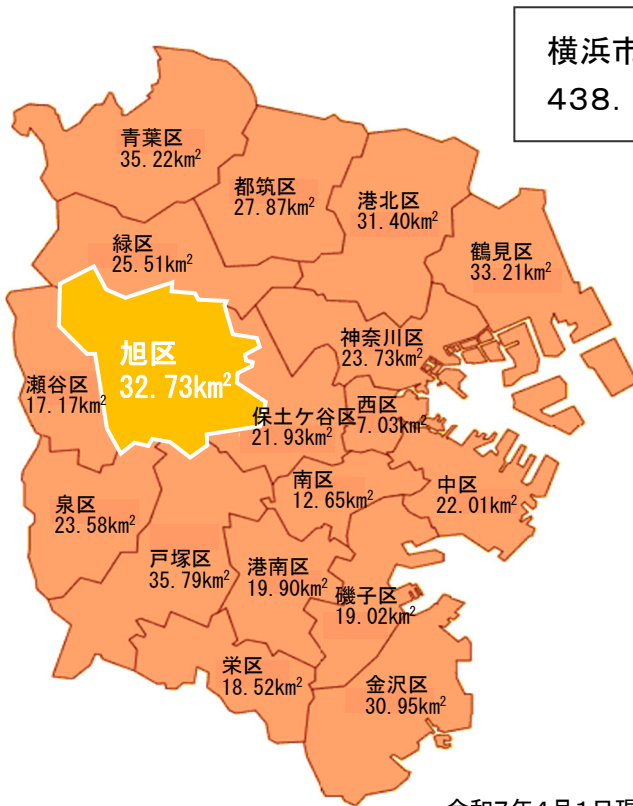
令和元年 (2019)	10月1日	旭区誕生から50年。区制50周年記念イベントが各所で行われた。
〃	11月30日	相鉄・JR線直通線が開業。
令和5年 (2023)	3月18日	相鉄・東急新横浜線が開業。

現在は
72町です



位置・面積・町名

■ 旭区 位置と面積



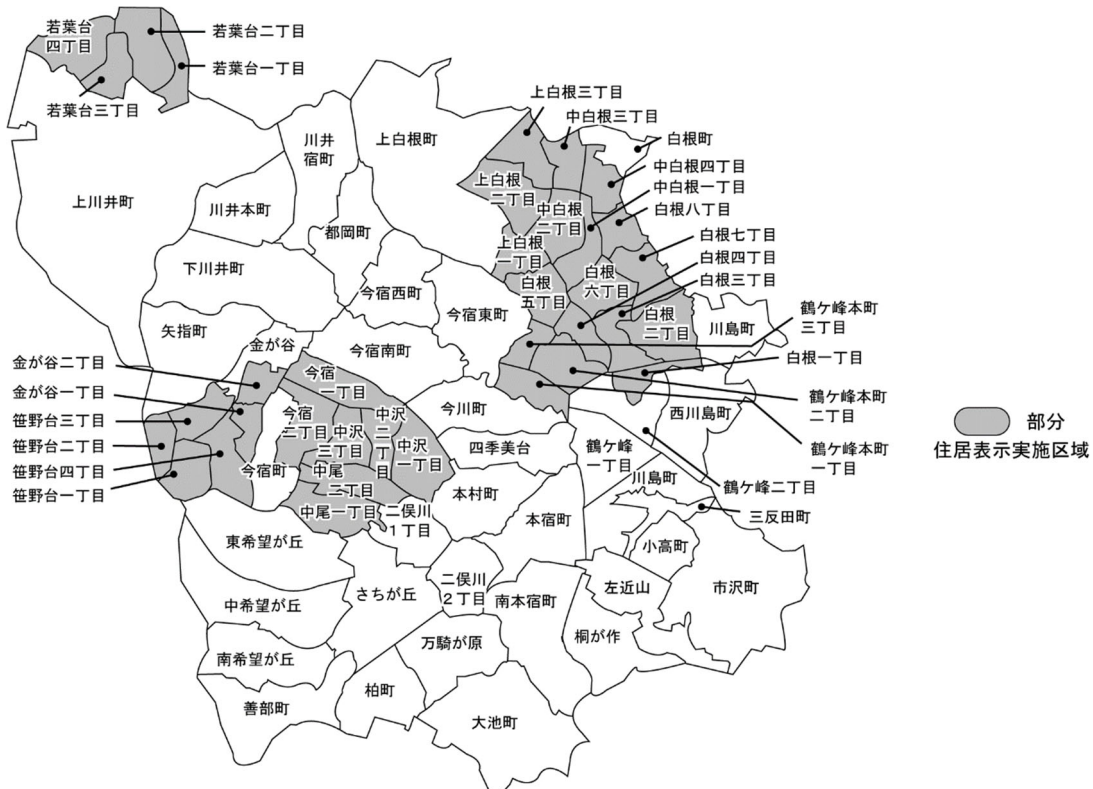
旭区は横浜市の西部に位置し、東は保土ヶ谷区、西は瀬谷区、南は戸塚区、泉区、北は緑区に接しており、横浜都心へ約7km、東京都心へ約31kmの位置にあります。

面積は32.73km²で、横浜市18区中4位の広さがあり、市域の約7.5%を占めています。

※旭区総合庁舎の緯度・経度
 北緯 35度28分29秒
 東経 139度32分41秒

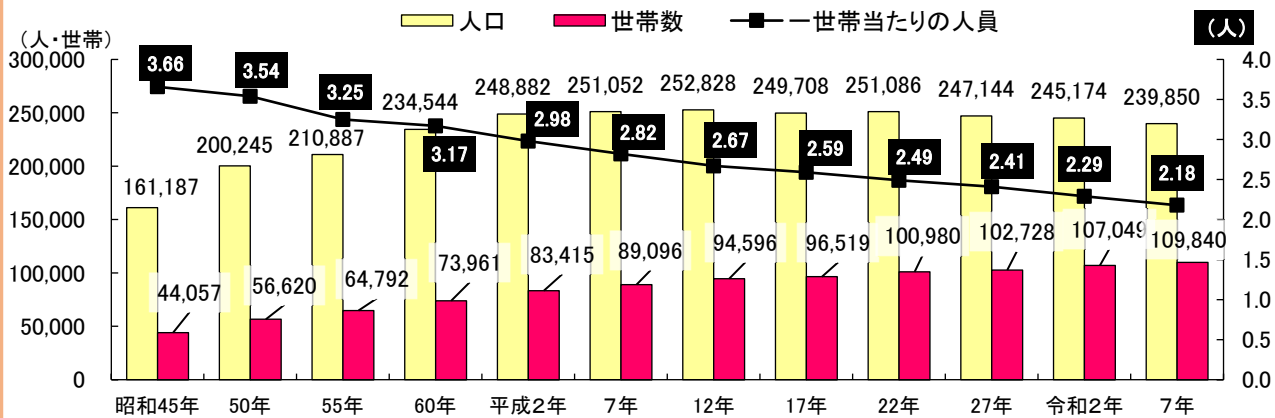
令和7年4月1日現在 [資料:横浜市統計書(位置、面積及び最高値)]

■ 旭区 町名



人口・世帯

■ 旭区 人口及び世帯数の推移



各年 10月1日現在 [資料: 昭和45年～令和2年は国勢調査、令和7年は横浜市人口ニュース]

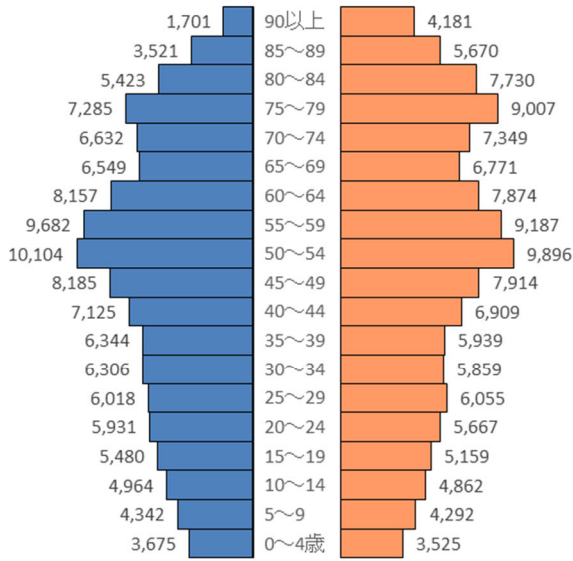
■ 区別 人口・世帯数等

	世帯数	人口			1世帯 当たり 人員	面積 (km ²)	人口 密度 (人/km ²)
		総数	男	女			
横浜市	1,838,206	3,772,267	1,858,731	1,913,536	2.05	438.23	8,608
鶴見区	153,231	298,819	154,232	144,587	1.95	33.21	8,998
神奈川区	138,741	253,868	129,039	124,829	1.83	23.73	10,698
西区	61,417	108,556	54,884	53,672	1.77	7.03	15,442
中区	91,026	154,403	78,405	75,998	1.70	22.01	7,015
南区	110,690	199,933	99,448	100,485	1.81	12.65	15,805
港南区	98,289	211,266	102,481	108,785	2.15	19.90	10,616
保土ヶ谷区	103,053	205,493	100,705	104,788	1.99	21.93	9,370
旭区	109,840	239,850	115,249	124,601	2.18	32.73	7,328
磯子区	80,934	163,914	80,655	83,259	2.03	19.02	8,618
金沢区	91,545	192,492	93,305	99,187	2.10	30.95	6,219
港北区	185,945	367,540	183,137	184,403	1.98	31.40	11,705
緑区	83,326	182,356	89,385	92,971	2.19	25.51	7,148
青葉区	137,813	307,023	147,634	159,389	2.23	35.22	8,717
都筑区	90,027	214,178	104,402	109,776	2.38	27.87	7,685
戸塚区	127,166	281,768	137,033	144,735	2.22	35.79	7,873
栄区	54,952	119,820	58,036	61,784	2.18	18.52	6,470
泉区	65,194	150,101	72,445	77,656	2.30	23.58	6,366
瀬谷区	55,017	120,887	58,256	62,631	2.20	17.17	7,041

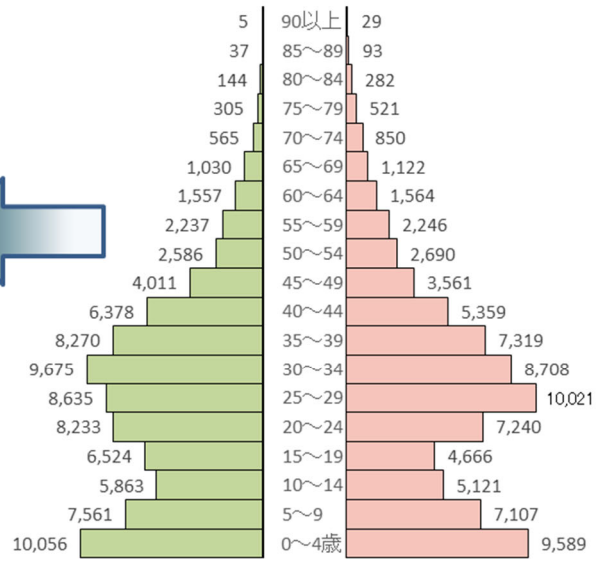
令和7年 10月1日現在 [資料: 横浜市人口ニュース]

■ 旭区 年齢別男女別人口ピラミッド

男 117,424人 <<令和7年>> 女 123,846人



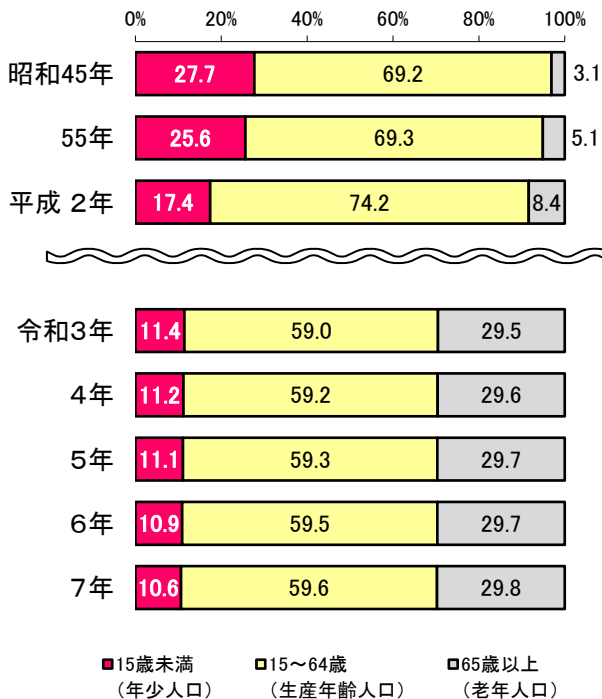
男 83,672人 <<昭和45年>> 女 78,088人



※「人口ピラミッド」は年齢別、男女別人口の特徴を視覚的にとらえられるもので、その名のとおりピラミッド型が理想形。

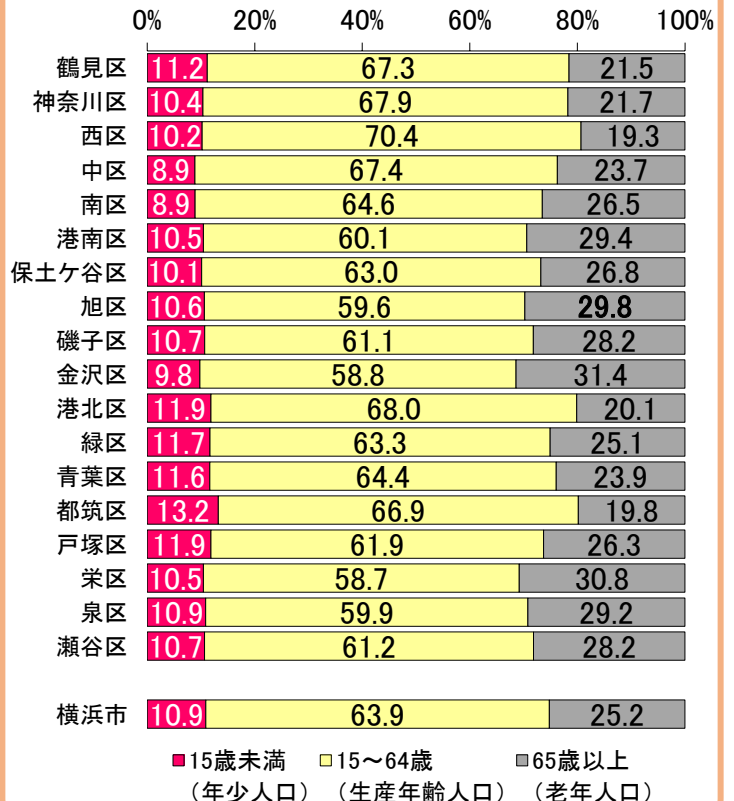
[資料:令和7年は横浜市 各区分 年齢別男女別人口(9月30日現在)、昭和45年は国勢調査(10月1日現在)]

■ 旭区 年齢3区分別人口構成比の推移

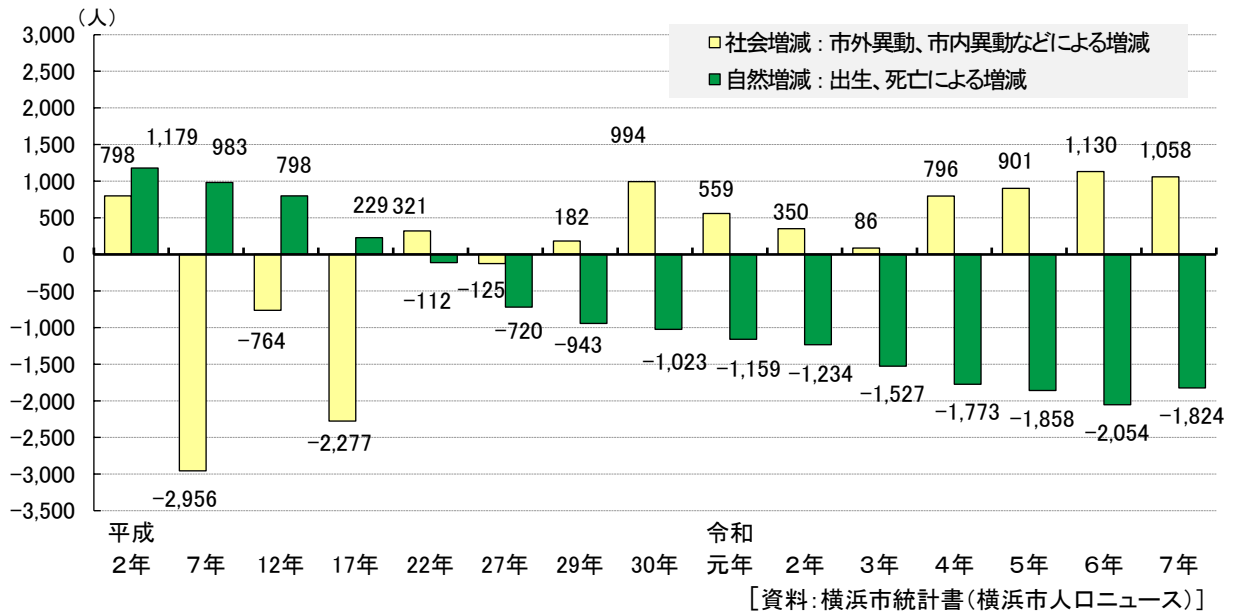


[資料:横浜市 各区分 年齢別男女別人口(9月30日現在)、昭和45年のみ国勢調査(10月1日現在)]

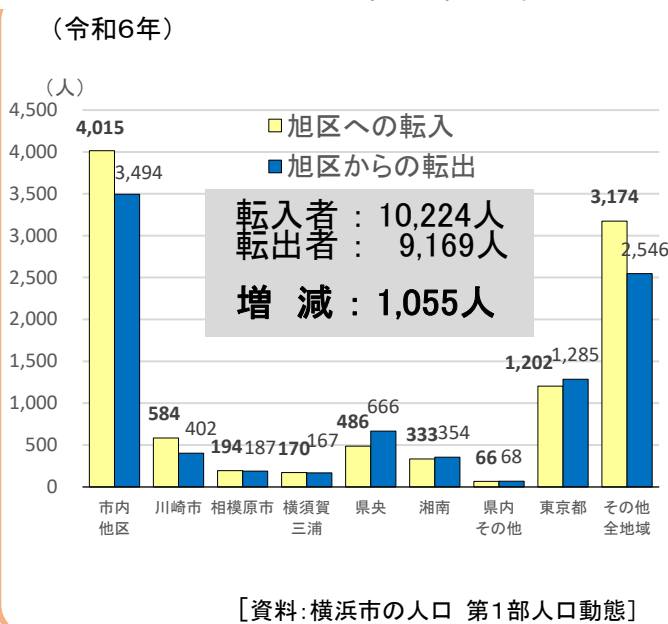
■ 区別 年齢3区分別人口構成比



■ 旭区 届出による人口異動の推移（自然増減、社会増減）



■ 旭区 地域別にみた転入転出者 (令和6年)



■ 旭区 在住外国人の国籍別人口と割合

国名	人口(人)	割合(%)
中国	1,042	21.0
ベトナム	836	16.8
韓国・朝鮮	387	7.8
フィリピン	407	8.2
インドネシア	538	10.8
ネパール	369	7.4
タイ	104	2.1
ミャンマー	211	4.2
台湾	73	1.5
スリランカ	168	3.4
米国	87	1.8
その他	746	15.0
計	4,968	

令和7年12月31日現在

[資料:住民基本台帳]

■ 旭区 戸籍の届出状況(令和6年度)

本籍数 (令和7年3月31日現在)	90,474 戸籍	
本籍人口 (令和7年3月31日現在)	218,476 人	
届出件数		10,993 件
内 訳	出生	1,842 件
	死亡	4,093 件
	婚姻	2,247 件
	離婚	572 件
	転籍	1,032 件
	その他	1,207 件

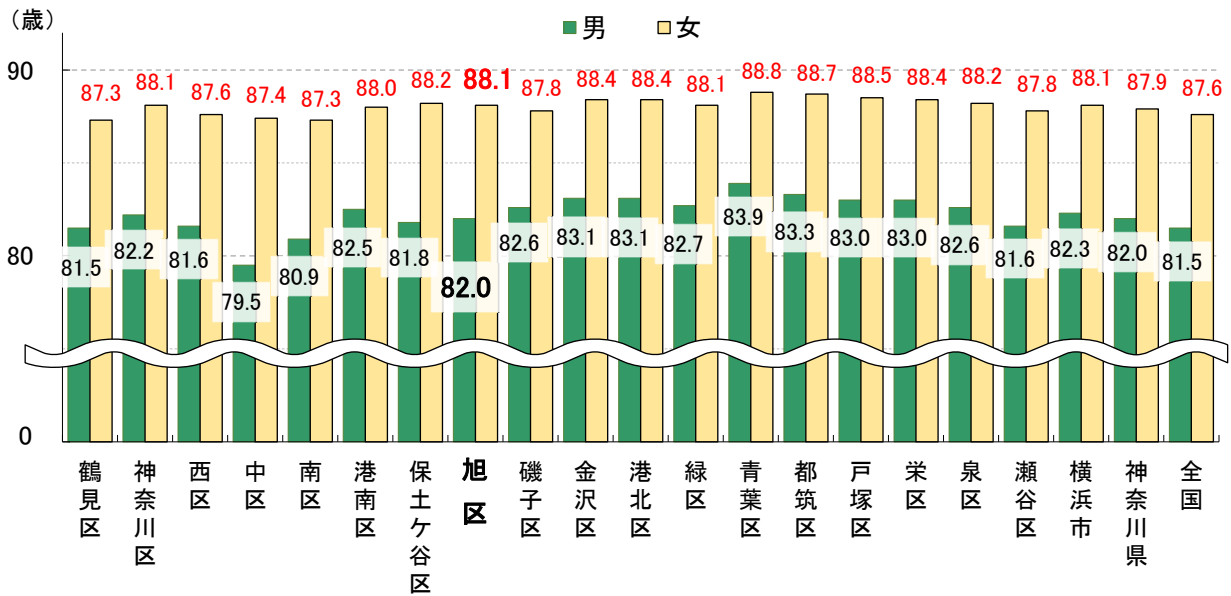
[資料:旭区役所戸籍課]

■ 旭区 住民登録の届出状況(令和6年度)

住民登録世帯数 (令和7年3月31日現在)	118,921 世帯	
住民登録人口 (令和7年3月31日現在)	241,750 人	
届出件数		19,738 件
内 訳	転入	7,973 件
	転出	7,468 件
	転居	2,581 件
	世帯変更等	1,716 件

[資料:旭区役所戸籍課]

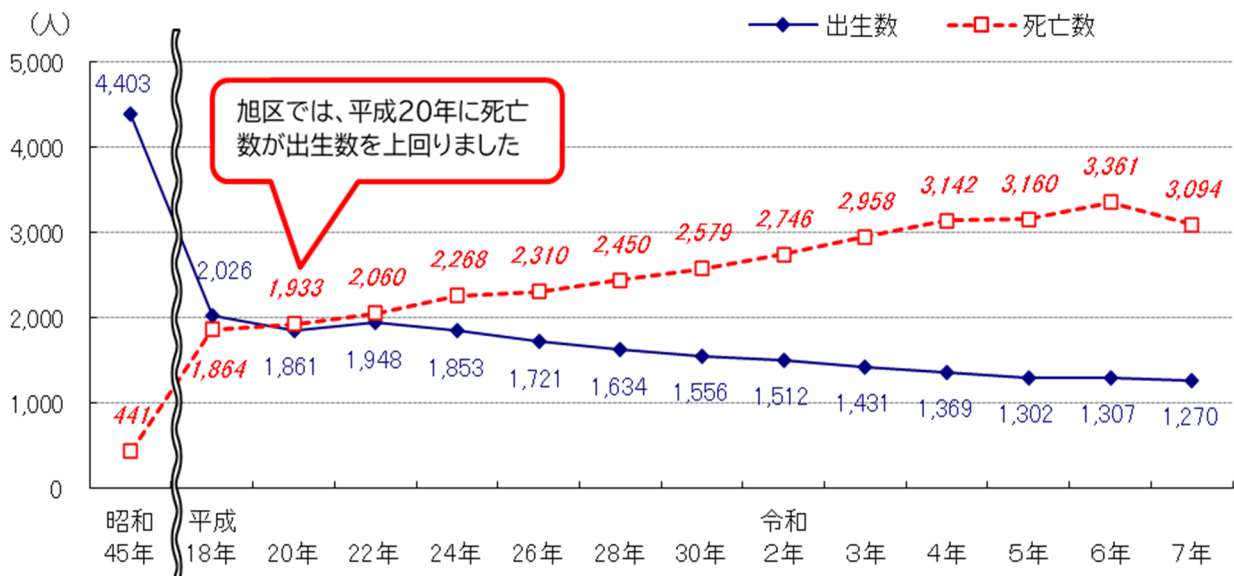
■ 区別 平均寿命（令和2年）



【平均寿命】 ある年齢の人が平均してあと何年生きられるかを示したものを平均余命といい、0歳児の平均余命を「平均寿命」といいます。「平均寿命」は厚生労働省が5年ごと（国勢調査実施年のデータ）に公表しているものです。令和2年の人口と令和元年～3年の死亡数、平成30年～令和3年の出生数などを基礎資料に算出しています。「平均寿命」は保健福祉水準を総合的に示す指標として活用されています。

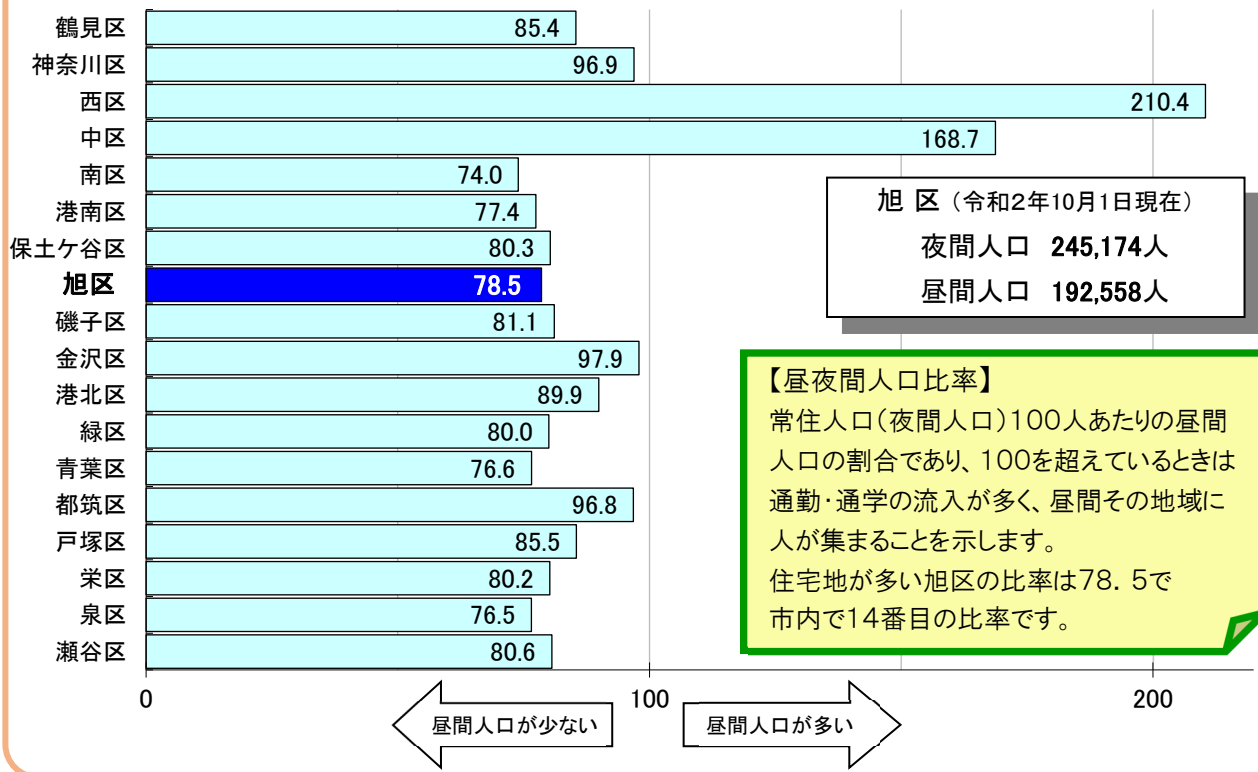
[資料:市区町村別生命表(厚生労働省)]

■ 旭区 出生数と死亡数の推移

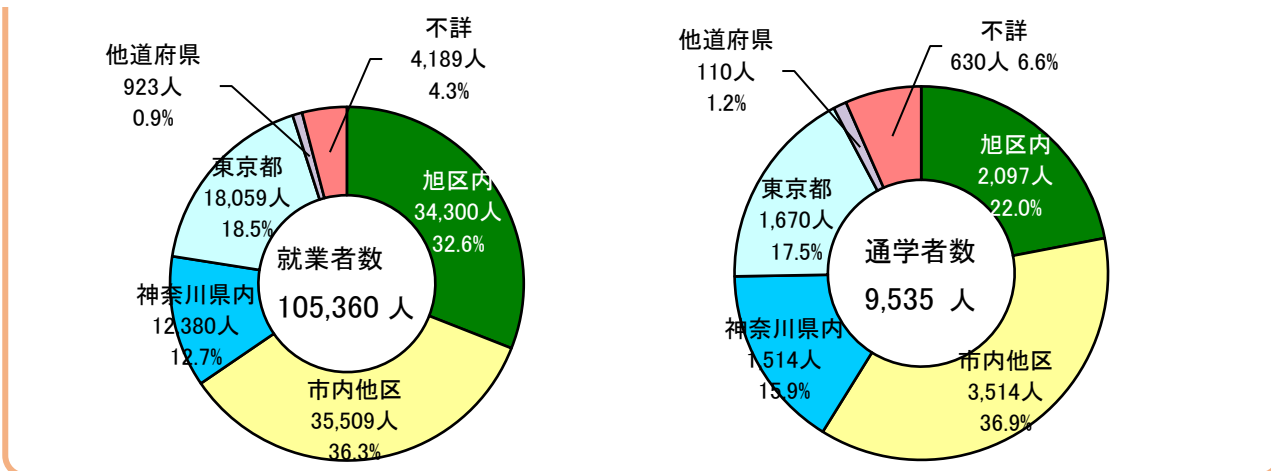


[資料:横浜市統計書(横浜市人口ニュース)]

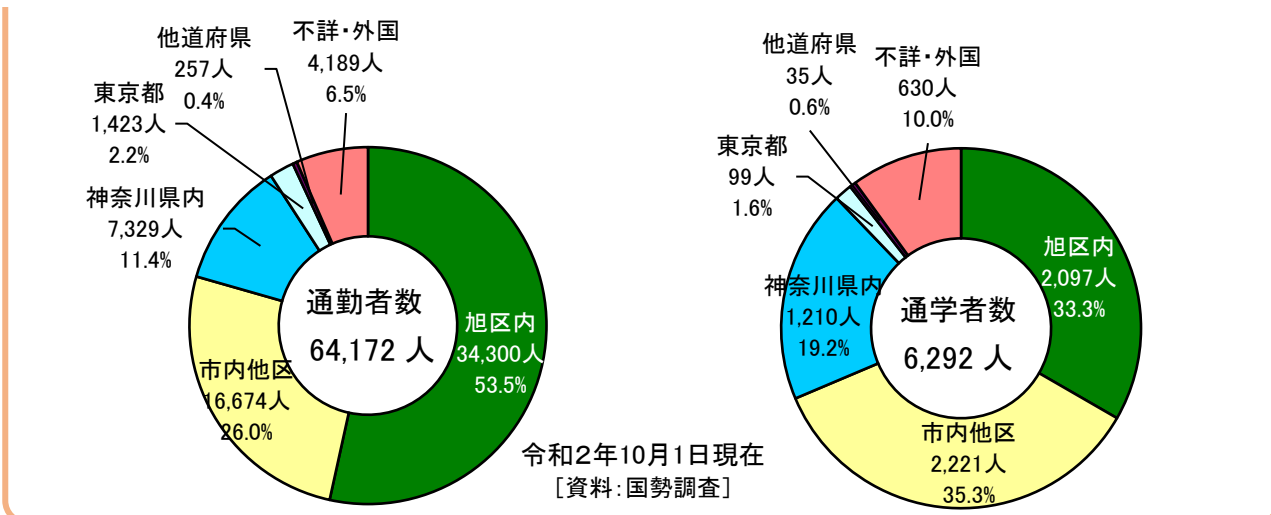
■ 区別 昼夜間人口比率



■ 旭区からの通勤通学地(15歳以上)



■ 旭区への通勤通学者の住所地(15歳以上)



■ 旭区 町別世帯数、人口、年齢3区分別構成比等（令和7年9月30現在）

町名あいうえお順

町名	世帯数 (世帯)	人口(人)			年齢3区分別人口(人)			年齢3区分別人口割合(%)			平均年齢 (歳)	面積 (Km ²)	人口密度 (人/Km ²)
		総数	男	女	年少人口 (15歳未満)	生産年齢人口 (15~64歳)	老年人口 (65歳以上)	年少人口 (15歳未満)	生産年齢人口 (15~64歳)	老年人口 (65歳以上) 【高齢化率】			
旭区 合計	119,221	241,270	117,424	123,846	25,660	143,791	71,819	10.6	59.6	29.8	49.5	32.78	7,360
市沢町	4,209	8,872	4,457	4,415	1,114	5,560	2,198	12.6	62.7	24.8	46.9	1.211	7,326
今川町	607	1,321	659	662	176	827	318	13.3	62.6	24.1	45.9	0.516	2,560
今宿一丁目	1,086	2,292	1,051	1,241	219	1,159	914	9.6	50.6	39.9	54.6	0.273	8,396
今宿二丁目	1,070	2,395	1,162	1,233	247	1,259	889	10.3	52.6	37.1	52.7	0.277	8,646
今宿町	1,296	3,601	1,765	1,836	485	2,507	609	13.5	69.6	16.9	43.3	0.329	10,945
今宿西町	1,687	3,461	1,694	1,767	397	2,138	926	11.5	61.8	26.8	48.5	0.530	6,530
今宿東町	3,344	7,327	3,536	3,791	946	4,393	1,988	12.9	60.0	27.1	47.3	0.682	10,743
今宿南町	1,628	3,187	1,579	1,608	333	1,861	993	10.4	58.4	31.2	50.9	0.727	4,384
大池町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.035	—
小高町	365	756	388	368	65	419	272	8.6	55.4	36.0	53.6	0.250	3,024
柏町	2,308	4,661	2,227	2,434	492	2,686	1,483	10.6	57.6	31.8	50.9	0.453	10,289
金が谷	261	497	255	242	80	345	72	16.1	69.4	14.5	40.3	0.120	4,142
金が谷一丁目	706	1,544	767	777	166	887	491	10.8	57.4	31.8	50.6	0.120	12,867
金が谷二丁目	637	1,410	694	716	150	803	457	10.6	57.0	32.4	51.5	0.119	11,849
上川井町	1,891	3,658	1,846	1,812	390	2,152	1,116	10.7	58.8	30.5	50.0	3.603	1,015
上白根一丁目	1,066	2,156	1,090	1,066	183	1,237	736	8.5	57.4	34.1	52.7	0.157	13,732
上白根二丁目	1,350	2,846	1,360	1,486	296	1,588	962	10.4	55.8	33.8	51.4	0.310	9,181
上白根三丁目	889	1,841	889	952	140	961	740	7.6	52.2	40.2	55.0	0.210	8,767
上白根町	4,459	7,509	3,533	3,976	388	3,640	3,481	5.2	48.5	46.4	58.9	1.827	4,110
川井宿町	1,058	2,125	1,077	1,048	292	1,333	500	13.7	62.7	23.5	45.5	0.684	3,107
川井本町	1,929	3,962	1,995	1,967	450	2,421	1,091	11.4	61.1	27.5	48.0	0.553	7,165
川島町	2,698	5,658	2,803	2,855	622	3,365	1,671	11.0	59.5	29.5	49.6	0.871	6,496
桐が作	425	900	469	431	104	548	248	11.6	60.9	27.6	47.5	0.517	1,741
左近山	4,758	7,744	3,714	4,030	357	3,815	3,572	4.6	49.3	46.1	59.1	0.550	14,080
笹野台一丁目	1,518	2,721	1,331	1,390	210	1,756	755	7.7	64.5	27.7	49.4	0.197	13,812
笹野台二丁目	743	1,545	717	828	192	888	465	12.4	57.5	30.1	49.1	0.125	12,360
笹野台三丁目	994	2,232	1,060	1,172	272	1,255	705	12.2	56.2	31.6	50.0	0.180	12,400
笹野台四丁目	1,190	2,621	1,275	1,346	316	1,513	792	12.1	57.7	30.2	49.2	0.232	11,297
さちが丘	4,831	10,090	4,982	5,108	1,135	6,958	1,997	11.2	69.0	19.8	44.8	0.762	13,241
三反田町	524	1,031	528	503	101	606	324	9.8	58.8	31.4	49.7	0.154	6,695
四季美台	2,033	4,371	2,192	2,179	536	2,678	1,157	12.3	61.3	26.5	47.5	0.422	10,358
下川井町	693	1,397	675	722	131	764	502	9.4	54.7	35.9	52.3	1.088	1,284
白根一丁目	575	1,063	535	528	113	716	234	10.6	67.4	22.0	46.1	0.113	9,407
白根二丁目	1,478	3,168	1,535	1,633	346	1,959	863	10.9	61.8	27.2	48.6	0.332	9,542
白根三丁目	1,031	2,066	1,047	1,019	241	1,279	546	11.7	61.9	26.4	47.3	0.163	12,675
白根四丁目	965	2,118	1,058	1,060	211	1,402	505	10.0	66.2	23.8	47.5	0.147	14,408
白根五丁目	953	2,148	1,022	1,126	267	1,211	670	12.4	56.4	31.2	49.8	0.211	10,180
白根六丁目	1,313	2,962	1,432	1,530	376	1,787	799	12.7	60.3	27.0	47.8	0.209	14,172
白根七丁目	897	1,717	870	847	132	1,023	562	7.7	59.6	32.7	51.8	0.215	7,986
白根八丁目	947	2,126	1,068	1,058	295	1,265	566	13.9	59.5	26.6	47.0	0.146	14,562

町名	世帯数 (世帯)	人口(人)			年齢3区分別人口(人)			年齢3区分別人口割合(%)			平均 年齢 (歳)	面積 (Km ²)	人口 密度 (人/Km ²)
		総数	男	女	年少人口	生産年齢	老年人口	年少人口	生産年齢	老年人口			
					(15歳未満)	人口 (15~64歳)	(65歳以上)	(15歳未満)	人口 (15~64歳)	(65歳以上) 【高齢化率】			
白根町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.148	—
善部町	2,615	5,755	2,790	2,965	750	3,590	1,415	13.0	62.4	24.6	46.3	0.641	8,978
都岡町	1,284	2,769	1,406	1,363	415	1,662	692	15.0	60.0	25.0	46.1	0.522	5,305
鶴ヶ峰一丁目	3,001	5,772	2,720	3,052	656	3,818	1,298	11.4	66.1	22.5	45.7	0.411	14,044
鶴ヶ峰二丁目	2,447	4,447	2,142	2,305	425	2,853	1,169	9.6	64.2	26.3	48.4	0.308	14,438
鶴ヶ峰本町一丁目	1,184	2,131	1,072	1,059	218	1,441	472	10.2	67.6	22.1	45.8	0.186	11,457
鶴ヶ峰本町二丁目	1,386	2,703	1,340	1,363	270	1,585	848	10.0	58.6	31.4	50.2	0.229	11,803
鶴ヶ峰本町三丁目	509	1,152	576	576	174	698	280	15.1	60.6	24.3	44.6	0.109	10,569
中尾一丁目	1,133	2,319	1,115	1,204	224	1,442	653	9.7	62.2	28.2	49.2	0.328	7,070
中尾二丁目	563	1,226	608	618	123	732	371	10.0	59.7	30.3	50.7	0.308	3,981
中希望が丘	5,316	10,384	5,010	5,374	1,179	6,417	2,788	11.4	61.8	26.8	47.8	0.799	12,996
中沢一丁目	1,575	3,256	1,582	1,674	370	2,046	840	11.4	62.8	25.8	48.6	0.316	10,304
中沢二丁目	736	1,508	725	783	137	857	514	9.1	56.8	34.1	52.9	0.160	9,425
中沢三丁目	932	2,053	969	1,084	261	1,079	713	12.7	52.6	34.7	51.8	0.209	9,823
中白根一丁目	754	1,663	795	868	191	945	527	11.5	56.8	31.7	50.3	0.154	10,799
中白根二丁目	1,244	2,725	1,347	1,378	315	1,537	873	11.6	56.4	32.0	50.3	0.243	11,214
中白根三丁目	564	1,195	558	637	81	671	443	6.8	56.2	37.1	54.5	0.157	7,611
中白根四丁目	1,243	2,895	1,434	1,461	217	1,945	733	7.5	67.2	25.3	50.2	0.168	17,232
西川島町	1,681	3,403	1,680	1,723	424	2,171	808	12.5	63.8	23.7	45.4	0.570	5,970
東希望が丘	5,259	10,252	4,874	5,378	1,097	6,042	3,113	10.7	58.9	30.4	49.8	0.851	12,047
二俣川一丁目	2,474	4,488	2,151	2,337	395	2,913	1,180	8.8	64.9	26.3	48.8	0.330	13,600
二俣川二丁目	2,808	4,969	2,346	2,623	495	3,397	1,077	10.0	68.4	21.7	45.9	0.332	14,967
本宿町	3,424	7,220	3,625	3,595	879	4,903	1,438	12.2	67.9	19.9	44.4	0.597	12,094
本村町	2,718	5,327	2,640	2,687	618	3,634	1,075	11.6	68.2	20.2	44.4	0.490	10,871
万騎が原	2,499	5,223	2,461	2,762	650	2,837	1,736	12.4	54.3	33.2	50.2	0.537	9,726
南希望が丘	2,503	5,496	2,691	2,805	702	3,326	1,468	12.8	60.5	26.7	47.7	0.529	10,389
南本宿町	2,221	5,037	2,465	2,572	769	3,194	1,074	15.3	63.4	21.3	44.6	0.806	6,249
矢指町	62	80	23	57	0	60	20	0.0	75.0	25.0	45.4	0.821	97
若葉台一丁目	1,407	2,588	1,186	1,402	99	1,011	1,478	3.8	39.1	57.1	63.5	0.139	18,619
若葉台二丁目	1,905	3,700	1,725	1,975	207	1,401	2,092	5.6	37.9	56.5	62.3	0.285	12,982
若葉台三丁目	987	1,813	863	950	96	818	899	5.3	45.1	49.6	59.4	0.181	10,017
若葉台四丁目	2,350	4,581	2,140	2,441	255	1,770	2,556	5.6	38.6	55.8	61.6	0.291	15,742

注) この町別の世帯数と人口は、住民基本台帳による世帯数、人口を町別に集計したものです。そのため、国勢調査の結果を基礎に集計される推計人口(「横浜市人口ニュース」の世帯数と人口)とは一致しません。また、面積は、「横浜市町区域要覧(平成28年6月現在)」に掲載されている数値です。計測方法が異なるため「横浜市統計書」に掲載されている数値とは一致しません。

なお、「—」は秘匿部分です。このため、「旭区合計」欄の数値と町別を合計した数値は一致しません。

地域・区民利用施設

■ 旭区 自治会・町内会の状況



自治会町内会加入率
旭区 72.0%
横浜市 65.3%

番号	名称	加入団体数	班数	世帯数
1	鶴ヶ峰地区町内会連合会	19	567	8,817
2	白根地区町内会自治会連合会	11	295	4,099
3	旭北地区連合自治会	20	330	5,192
4	上白根連合自治会	3	109	617
5	今宿地区町内会自治会連合会	9	201	4,330
6	川井地区町内会自治会連合会	8	193	3,974
7	若葉台連合自治会	10	345	4,977
8	笹野台地区連合自治会	13	223	3,761
9	希望が丘連合自治会	11	274	3,212
10	希望が丘東地区連合自治会	21	329	5,240
11	希望が丘南地区連合自治会	8	150	2,841
12	さちが丘地区連合自治会	4	204	3,703
13	万騎が原連合自治会	18	141	2,758
14	二俣川地区連合自治会	16	368	5,357
15	二俣川ニュータウン連合町内会	11	224	3,843
16	旭中央地区連合町内会	5	126	1,790
17	旭南部地区連合自治会	6	285	3,659
18	左近山連合自治会	7	395	4,295
19	市沢地区連合町内会	6	171	1,875
小計		206	4,930	74,340
未加入団体		28	241	6,133
合計		234	5,171	80,473

令和7年4月1日現在 [資料:旭区役所地域振課]

■ 旭区 区民利用施設利用者数 (令和6年度)

区分	利用者数 (人)	区分	利用者数 (人)
公会堂	61,240	地区センター(6カ所) 計	407,839
区民文化センター「サンハート」	78,579	市沢地区センター	57,298
スポーツセンター	222,417	今宿地区センター	67,557
スポーツ会館(本村)	16,097	希望が丘地区センター	61,989
こどもログハウス(上白根大池公園)	11,888	白根地区センター	79,338
旭区市民活動支援センター「みなくる」	16,044	都岡地区センター	62,096
コミュニティハウス(7カ所)	91,514	若葉台地区センター	79,561
老人福祉センター「福寿荘」	76,123	福祉保健活動拠点ぱれっと旭	14,369
地域ケアプラザ(13カ所)	236,757	地域子育て支援拠点ひなたぼっこ(2カ所)	43,609

[資料:横浜市統計書(市民局・にぎわいスポーツ文化局・健康福祉局)、旭区役所地域振興課・福祉保健課・子ども家庭支援課]

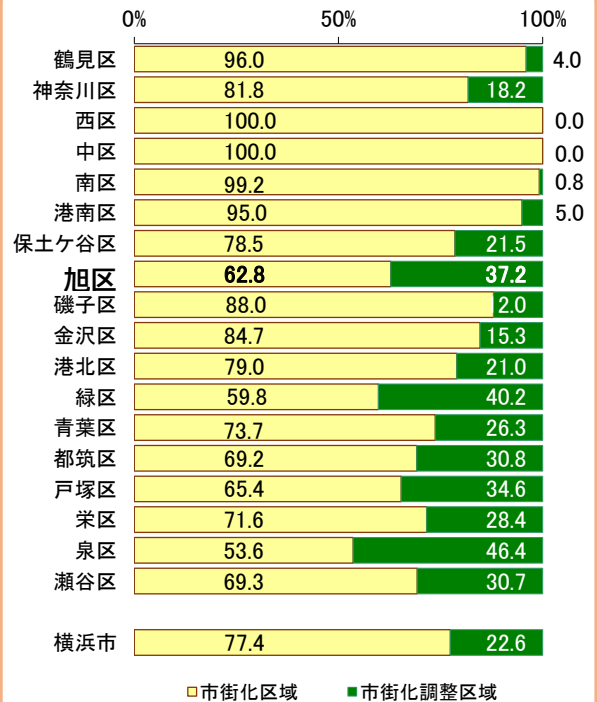
土地

■ 区別 土地利用構成割合

	宅地	田・畑	山林	その他
鶴見区	93.1	0.8	1.1	5.0
神奈川区	76.0	11.5	4.2	8.4
西区	93.8	0.0	1.4	4.7
中区	96.3	0.0	1.5	2.2
南区	92.6	0.2	3.7	3.5
港南区	88.2	3.5	3.4	4.9
保土ヶ谷区	72.7	8.0	8.0	11.3
旭区	63.3	11.6	8.9	16.2
磯子区	84.8	1.5	5.2	8.6
金沢区	87.6	1.7	6.4	4.2
港北区	77.0	9.6	5.8	7.6
緑区	60.4	19.2	13.2	7.2
青葉区	75.8	13.3	5.4	5.4
都筑区	70.3	17.7	5.5	6.5
戸塚区	65.3	11.4	9.3	13.9
栄区	69.7	7.0	12.4	11.0
泉区	57.8	24.8	6.3	11.1
瀬谷区	67.6	19.2	5.8	7.4

令和7年1月1日現在
[資料:横浜市統計書(財政局固定資産税課)]

■ 区別 市街化区域の割合



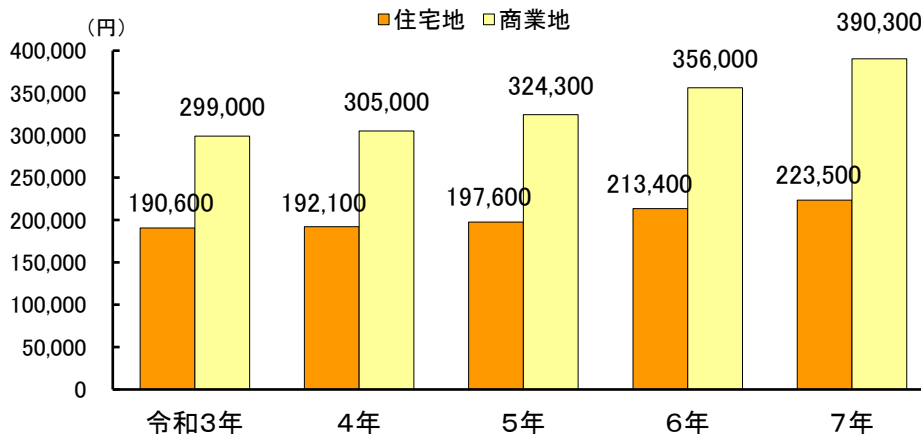
令和7年3月31日現在
[資料:横浜市統計書(建築局都市計画課)]

■ 用途地域別面積と割合

	用途地域面積 計	住居系地域	商業系区域	工業系区域
旭区	20.7 km ²	19.0 km ² (92.2%)	0.5 km ² (2.4%)	1.2 km ² (5.8%)
横浜市	337.2 km ²	249.7 km ² (74.1%)	33.6 km ² (10.0%)	53.9 km ² (16.0%)

令和7年3月31日現在
[資料:横浜市統計書
(建築局都市計画課)]

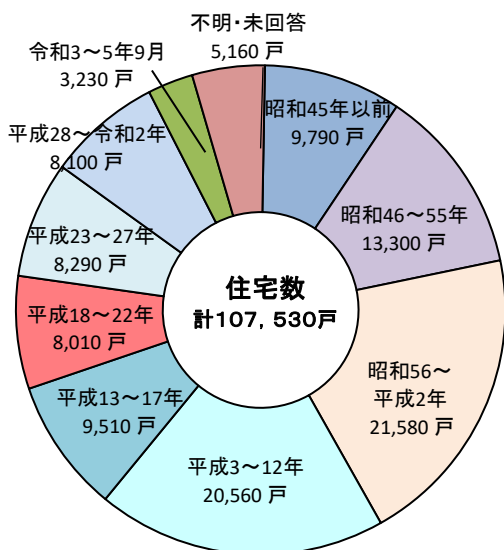
■ 旭区 土地の平均価格の推移



※各年7月1日時点の
基準地1㎡あたりの価格
[資料:神奈川県地価調査]

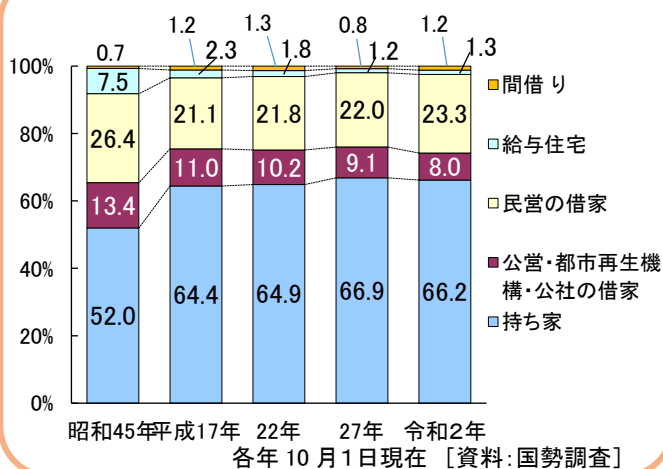
住宅・公園

■ 旭区 建築時期別住宅数



令和5年10月1日現在
[資料:住宅・土地統計調査]

■ 旭区 住宅所有関係別世帯数割合の推移



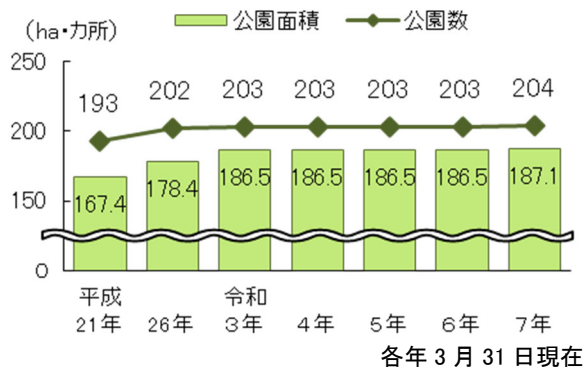
昭和45年平成17年 22年 27年 令和2年
各年10月1日現在 [資料:国勢調査]

■ 区別 都市公園の状況

区	公園数 (箇所)	公園面積 (ha)	区面積に占める公園面積の割合 (%)	公園面積割合の順位
鶴見区	150	82.4	2.48	15位
神奈川区	157	85.7	3.61	12位
西区	52	28.4	4.04	8位
中区	92	101.6	4.61	6位
南区	131	42.9	3.39	13位
港南区	185	80.1	4.02	9位
保土ヶ谷区	168	99.3	4.53	7位
旭区	204	187.1	5.72	3位
磯子区	123	45.9	2.41	16位
金沢区	209	304.2	9.83	1位
港北区	169	145.8	4.64	5位
緑区	155	127.1	4.98	4位
青葉区	235	102.7	2.92	14位
都筑区	143	162.8	5.84	2位
戸塚区	231	134.4	3.75	11位
栄区	130	70.8	3.82	10位
泉区	102	37.9	1.61	18位
瀬谷区	101	41.1	2.39	17位
横浜市	2,737	1,880	4.29	

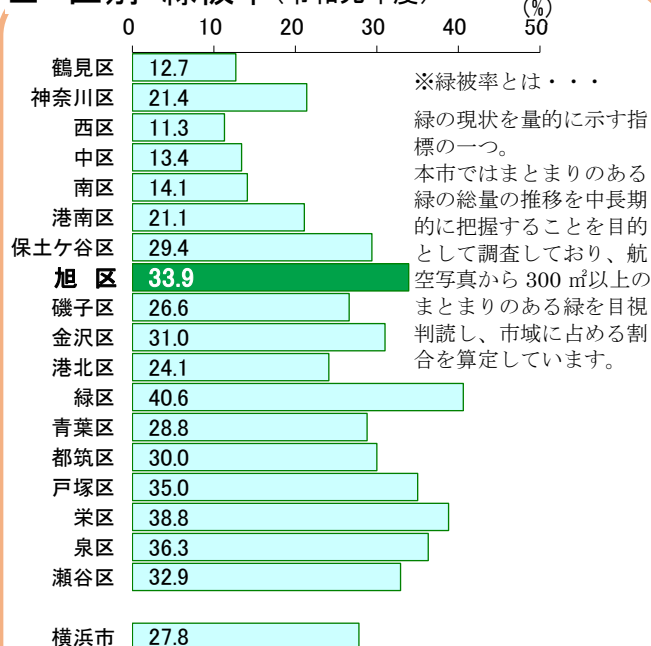
令和7年3月31日現在
[資料:横浜市環境創造局公園緑地管理課]

■ 旭区 公園整備状況の推移



各年3月31日現在
[資料:横浜市環境創造局公園緑地管理課]

■ 区別 緑被率(令和元年度)

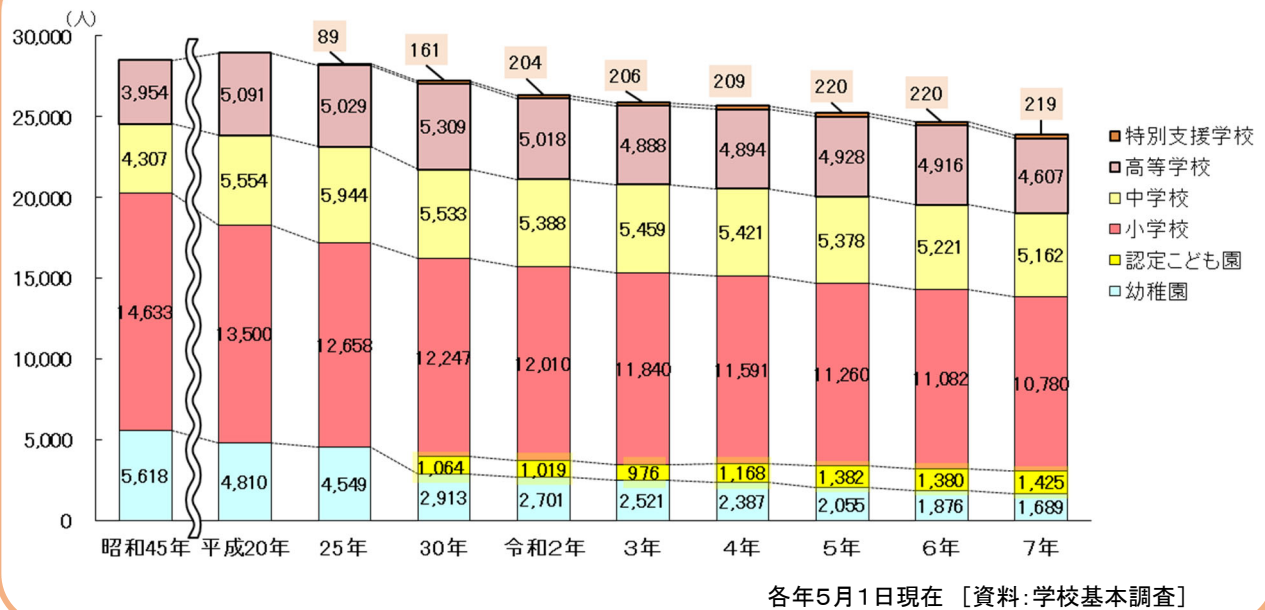


※緑被率とは・・・
緑の現状を量的に示す指標の一つ。
本市ではまとまりのある緑の総量の推移を中長期的に把握することを目的として調査しており、航空写真から300㎡以上のまとまりのある緑を目視判読し、市域に占める割合を算定しています。

[資料:横浜市みどり環境局戦略企画課]

学 校

■ 旭区 園児・児童及び生徒数の推移



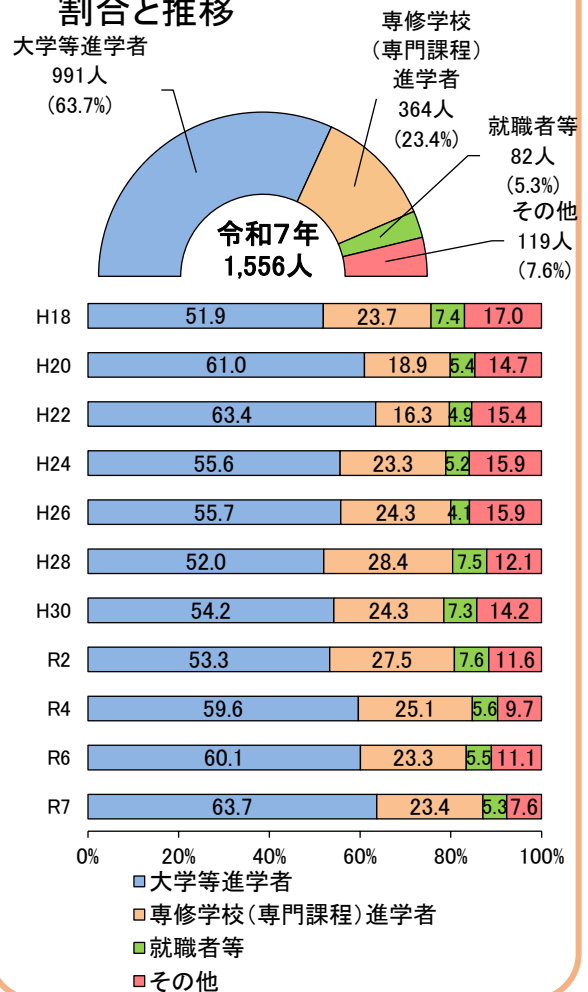
■ 学校の現況

種 別	学校数	学級数	児童・生徒数 (人)	教員数 (人)	
幼稚園	旭 区	17	99	1,689	207
	横 浜 市	228	1,415	26,971	2,924
認定こども園	旭 区	8	63	1,425	188
	横 浜 市	62	420	10,335	1,522
小学校	旭 区	25	476	10,780	694
	横 浜 市	348	7,350	170,941	10,896
中学校	旭 区	12	184	5,162	369
	横 浜 市	176	2,904	88,834	5,721
高等学校	旭 区	7	-	4,607	330
	横 浜 市	91	-	79,908	5,191
特別支援学校	旭 区	2	69	219	163
	横 浜 市	25	994	3,722	2,163

令和7年5月1日現在 [資料: 学校基本調査]

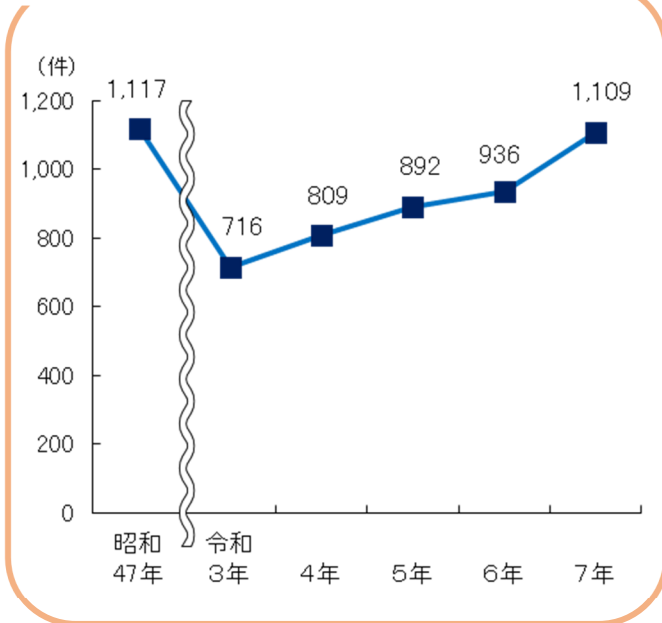


■ 旭区 高等学校卒業者の進路別割合と推移

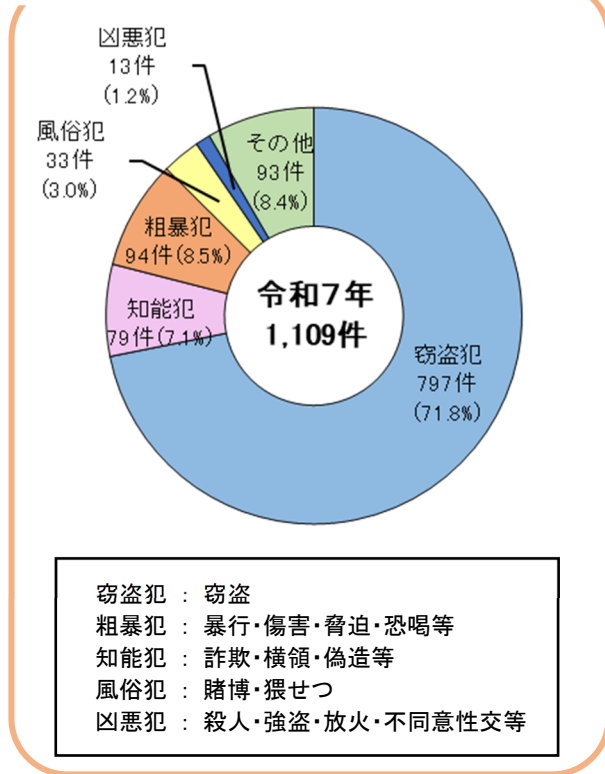


安全・安心 (警察)

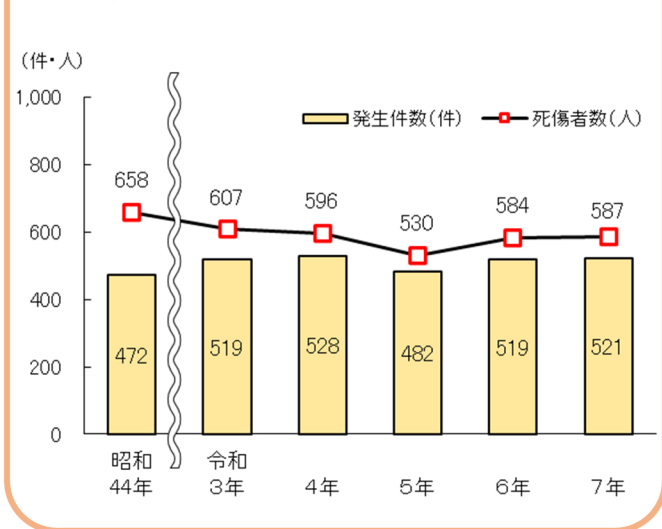
■ 旭区 犯罪発生件数の推移



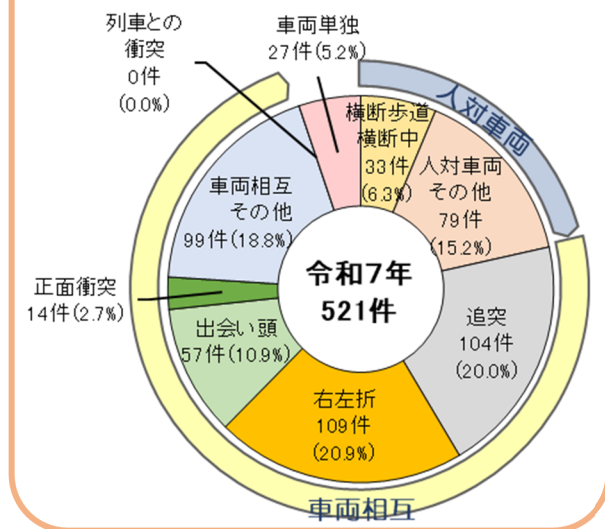
■ 旭区 犯罪別件数と割合



■ 旭区 交通事故発生件数と死傷者数の推移



■ 旭区 類型別交通事故発生件数と割合

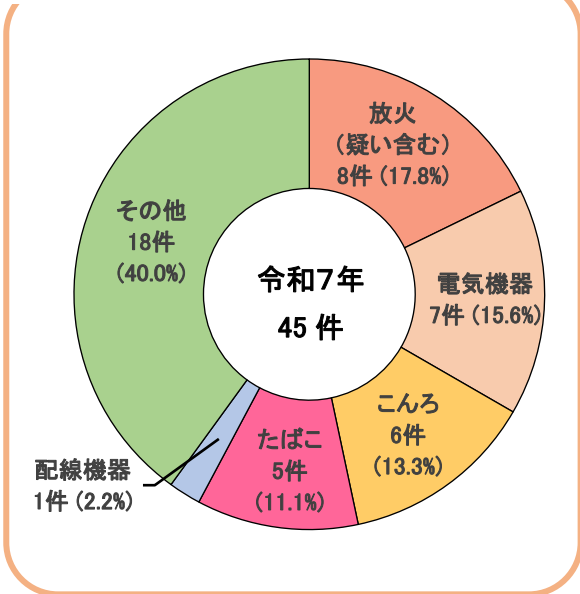


※本ページの令和7年分のデータは暫定値です。

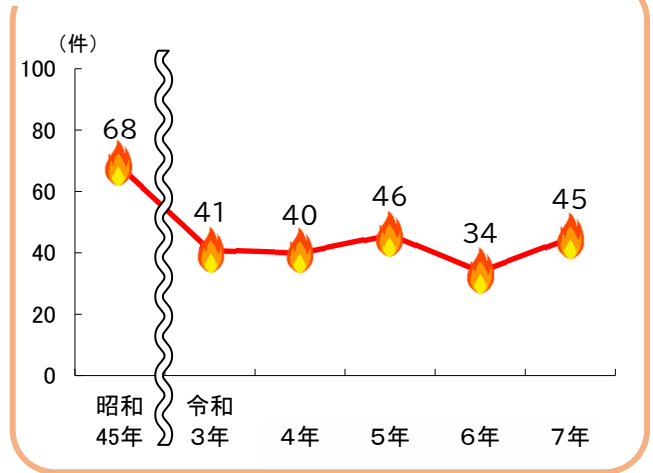
[資料:旭警察署]

安全・安心 (消防)

■ 旭区 出火原因別件数と割合



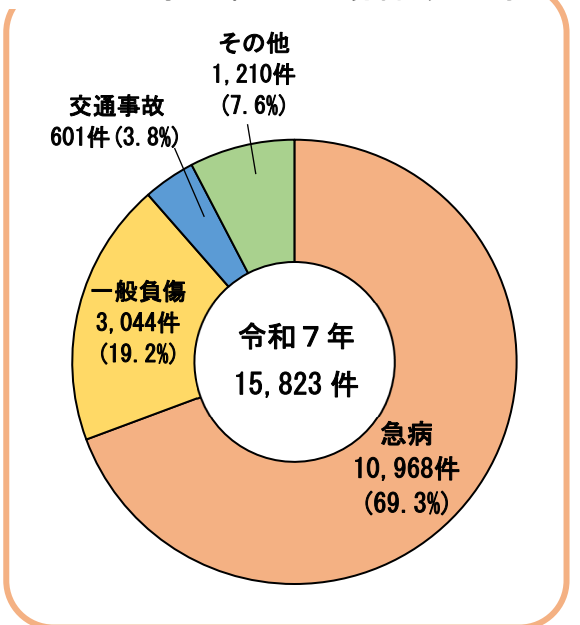
■ 旭区 火災発生件数の推移



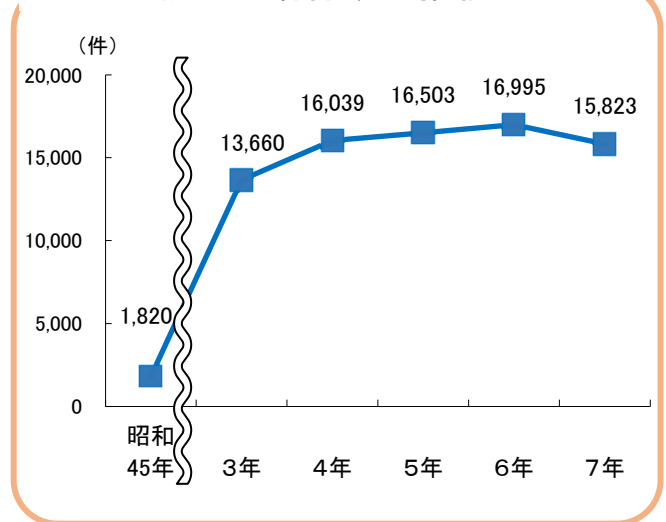
■ 旭区 月別火災発生件数の推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和3年	1	7	7	3	3	5	3	4	0	3	2	3	41
令和4年	5	5	3	7	2	0	1	1	1	4	3	8	40
令和5年	7	5	3	3	2	1	4	8	1	5	3	4	46
令和6年	3	2	4	4	2	0	2	2	8	1	1	5	34
令和7年	4	4	8	2	2	3	3	5	3	4	6	1	45

■ 旭区 事故種別出場件数と割合



■ 旭区 救急出場件数の推移

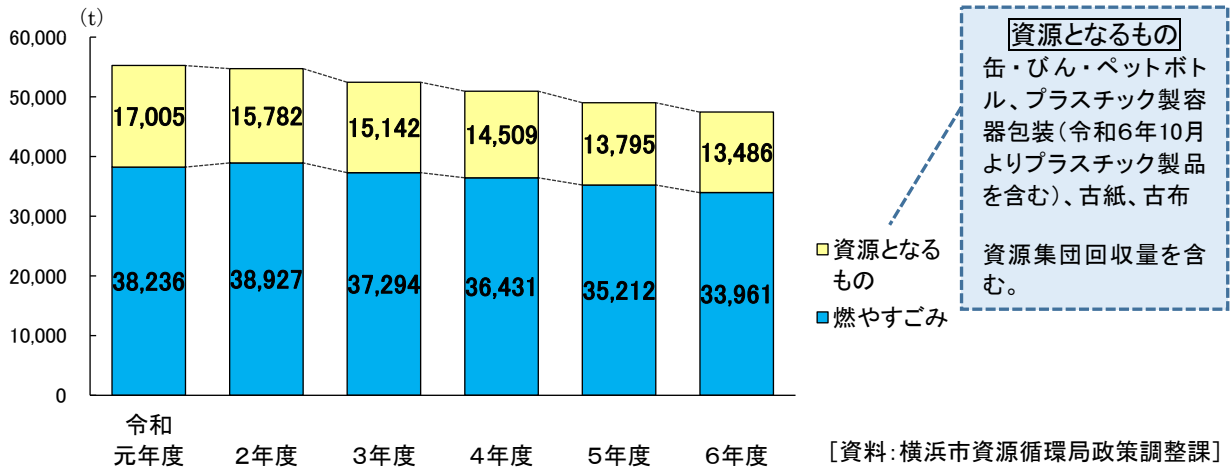


※本ページのデータは令和8年1月時点の速報値です。

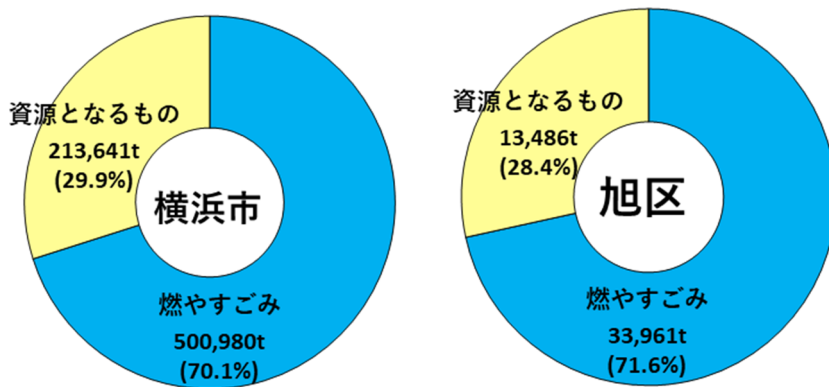
[資料: 横浜市消防局旭消防署]

生活と環境 (ごみと資源の収集)(水道)

■ 旭区 燃やすごみと資源となるものの収集量の推移



■ 燃やすごみと資源となるものの収集量と割合(令和6年度)

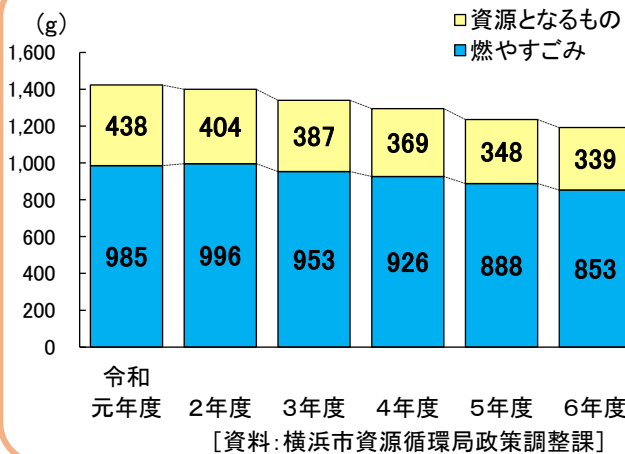


[資料: 横浜市資源循環局政策調整課]



「ヨコハマ3R夢!」へら星人 ミーオ マスコット イーオ

■ 旭区 1日1世帯当たりの収集量の推移



■ 旭区 水道使用量(令和6年度)

	一般用 (家事用+業務用)	公衆浴場用	計
旭区	23,102	-	23,102
横浜市	371,902	590	372,491

(単位: 千m³)

[資料: 横浜市統計書(水道局)]

交通・道路

■ 旭区 自動車保有車両数

(単位:両)

登録自動車計	貨物			乗合		乗用		特種及び大型特殊	小型二輪	軽自動車
	普通	小型	被けん引	普通	小型	普通	小型			
74,173	3,097	5,323	255	317	107	35,362	27,116	2,596	3,726	28,176

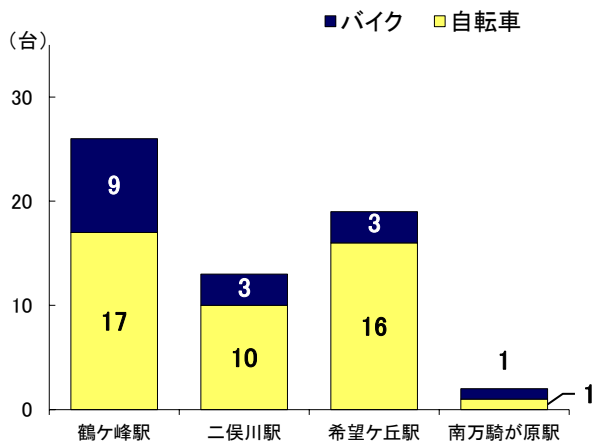
令和7年3月31日現在 [資料:横浜市統計書(国土交通省関東運輸局神奈川運輸支局、横浜市財政局税務課)]

■ 旭区 駅別1日平均乗降客数

		平成20年度	25年度	30年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
鶴ヶ峰駅	乗	28,845	28,990	29,027	22,815	23,989	25,787	27,266	28,010
	降	27,501	28,077	28,551	22,505	23,673	25,535	27,227	27,956
二俣川駅	乗	40,714	39,989	41,348	32,092	33,963	36,326	37,884	38,796
	降	40,507	39,484	41,505	32,233	34,186	36,579	38,065	38,971
希望ヶ丘駅	乗	17,717	17,414	17,732	13,482	14,277	15,092	15,561	15,908
	降	17,017	16,855	17,308	13,217	13,970	14,786	15,289	15,649
南万騎が原駅	乗	5,509	5,537	5,835	4,570	4,685	4,969	5,145	5,226
	降	5,318	5,371	5,727	4,471	4,583	4,886	5,104	5,189

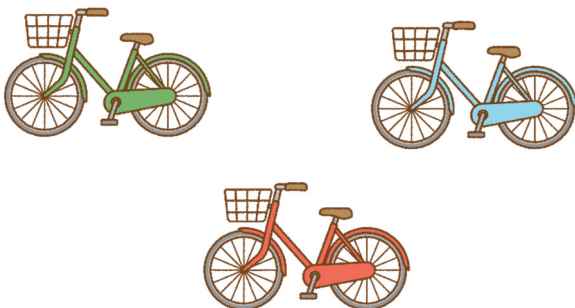
[資料:横浜市統計書(相模鉄道株式会社)]

■ 旭区 放置自転車数・バイク数



令和6年11月調査

[資料:横浜市道路局交通安全・自転車政策課]



■ 区別 都市計画道路整備率

	都市計画延長 (Km)	整備済延長 (Km)	整備率 (%)
鶴見区	58.83	36.64	62.3
神奈川区	41.30	27.69	67.0
西区	21.33	20.90	98.0
中区	41.15	38.57	93.7
南区	16.96	15.21	89.7
港南区	30.89	26.47	85.7
保土ヶ谷区	31.02	16.18	52.2
旭区	35.31	15.01	42.5
磯子区	23.93	22.38	93.5
金沢区	38.34	26.50	69.1
港北区	55.44	25.47	45.9
緑区	33.44	25.08	75.0
青葉区	45.15	34.70	76.9
都筑区	64.04	60.97	95.2
戸塚区	53.06	33.05	62.3
栄区	27.39	11.43	41.7
泉区	34.21	22.50	65.8
瀬谷区	31.13	14.04	45.1
横浜市計	682.92	472.79	69.2

令和7年3月31日現在

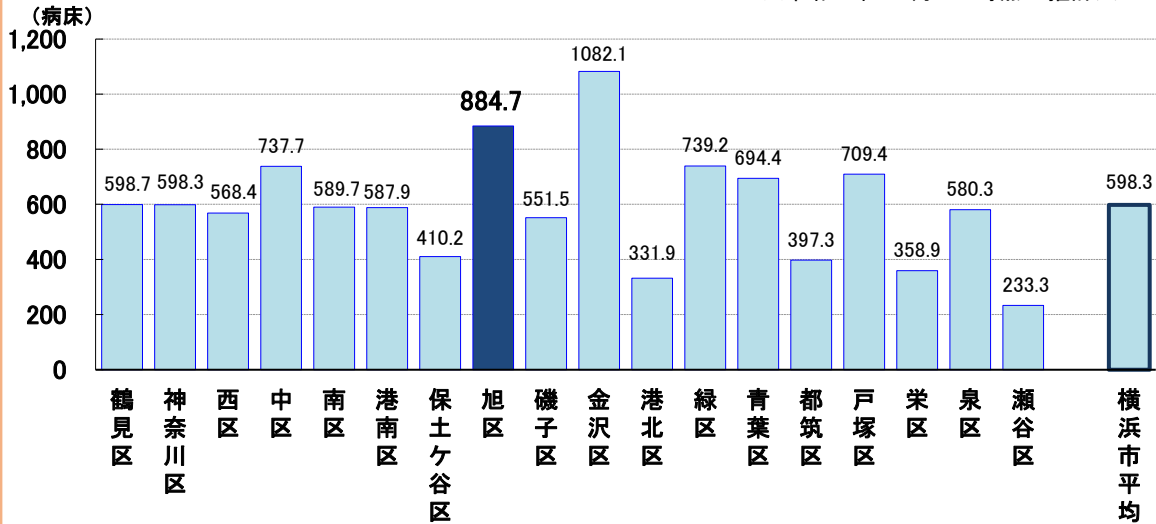
※自動車専用道路、新交通システムを除く

[資料:横浜市道路局企画課]

福祉保健 (健康)

■ 区別 人口10万人当たりの病院一般・療養病床数

※令和7年10月1日時点の推計人口から算出



令和7年10月1日現在

[資料: 横浜市医療局医療安全課、横浜市人口ニュース]

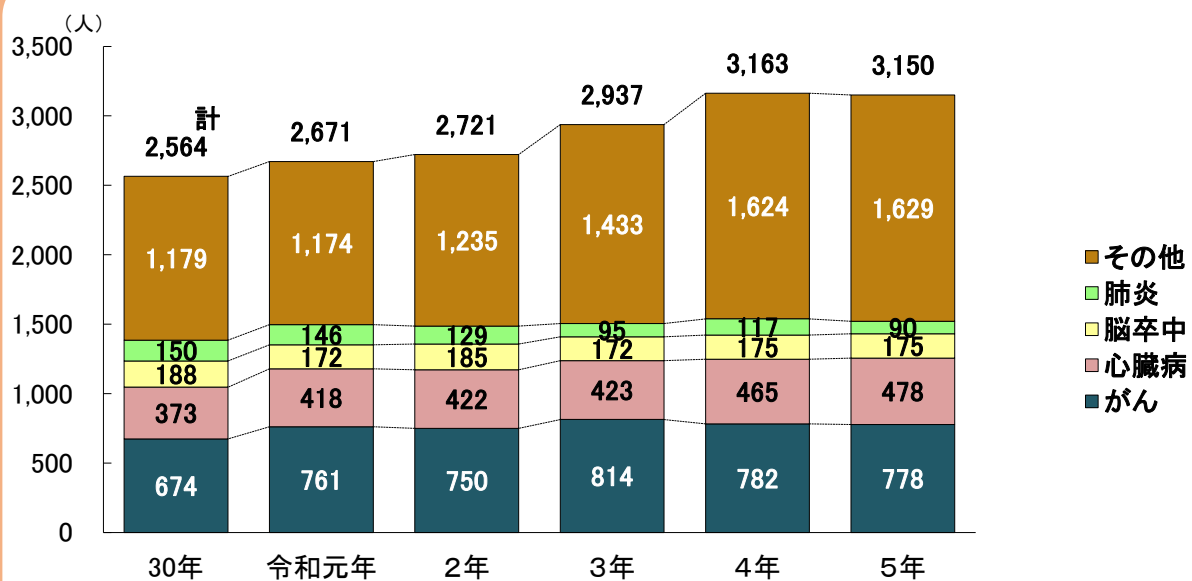
■ 旭区 病院・診療所数

病院・診療所		旭区	横浜市
病院	一般病院	8	102
	精神科病院	6	28
	計	14	130
一般診療所		170	3,281
歯科診療所		115	2,120

令和7年10月1日現在

[資料: 横浜市医療局医療安全課]

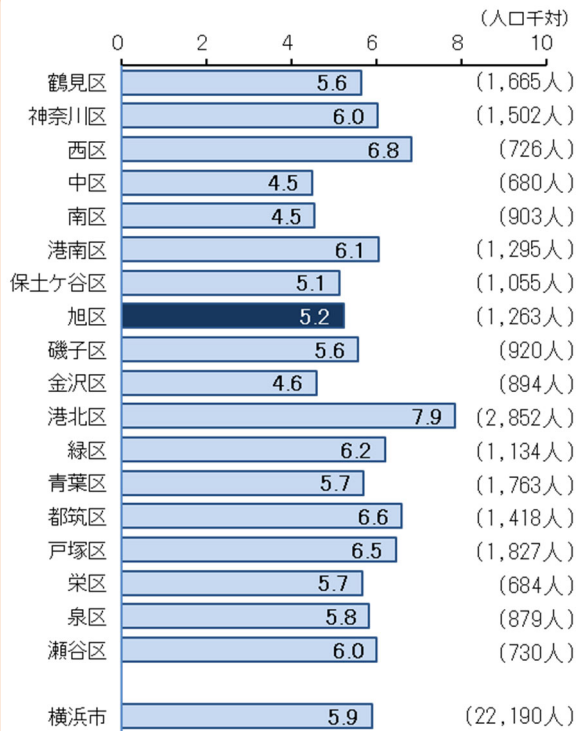
■ 旭区 主要死因別死亡者数の推移



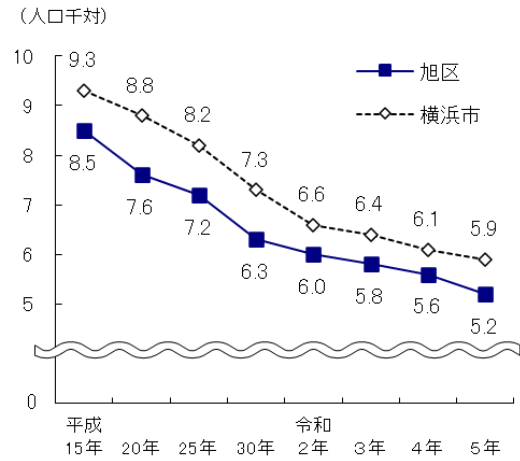
[資料: 横浜市人口動態統計]

福祉保健 (子育て)

■ 区別 出生率 (令和5年)



■ 旭区 出生率の推移



※ () 内は出生人数

※左、上のグラフとも、数値は人口千人あたりの出生数
[資料:横浜市統計書 (福祉保健センター別人口動態及び人口動態率)]

■ 旭区 保育所等の状況

施設数	定員 (人)	入所児童数 (人)	待機児童数 (人)
73 (※)	4,347	4,245	0

※ 認定こども園を含む。

令和7年4月1日現在
[資料:横浜市統計書(こども青少年局保育対策課)]

■ 旭区 市立保育所における育児支援事業の状況 (令和6年度)

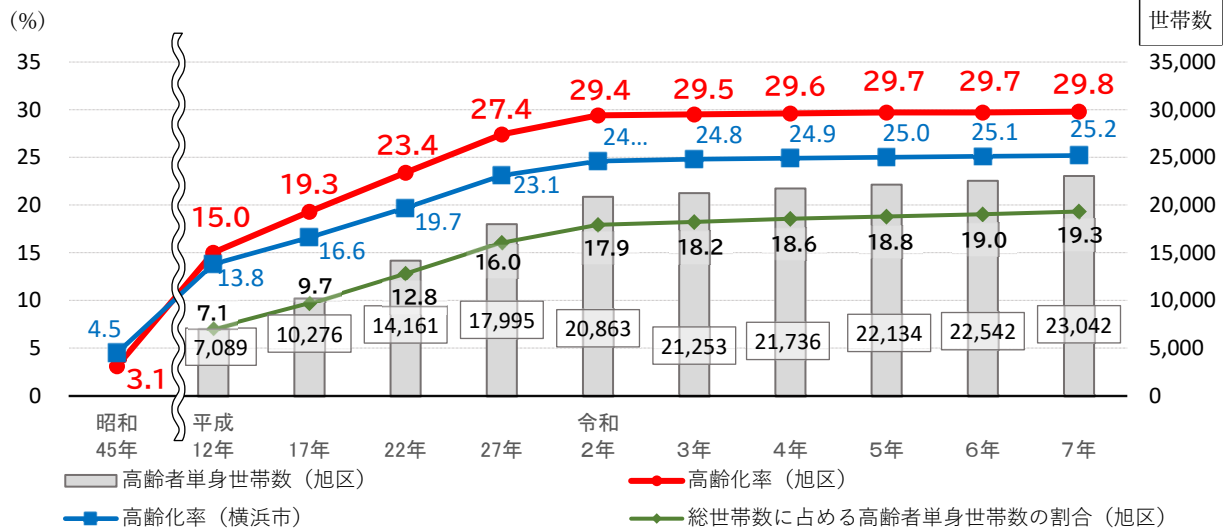
育児支援内容	実施回数 (育児相談のみ相談件数)	利用者数(延べ)	
		保護者	子ども
育児相談	472		
育児講座	28	79	83
交流保育	32	55	69
施設開放	870	175	212
計	1,402	309	364



[資料:旭区役所こども家庭支援課]

福祉保健 (高齢者福祉と介護)

■ 高齢化率(老年人口比率)と高齢者単身世帯数・割合の推移(65歳以上)



[資料: 横浜市 各区分 年齢別男女別人口、行政区・町丁、世帯人員別世帯数(9月30日現在)、昭和45年のみ国勢調査(10月1日現在)]

■ 要介護・要支援認定者数

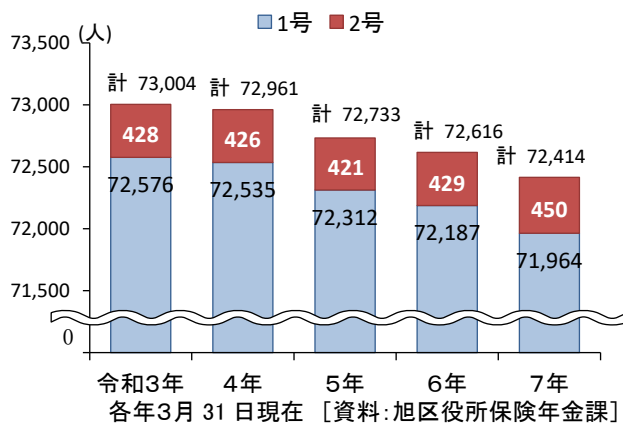
	旭区 (人)		横浜市 (人)	
要支援1	1,747		24,299	
要支援2	2,976		32,975	
要介護1	2,313		31,515	
要介護2	3,383		41,316	
要介護3	2,177		26,597	
要介護4	1,903		24,042	
要介護5	1,238		15,146	
合計	15,737		195,890	
1号被保険者・2号被保険者の別	1号	2号	1号	2号
	15,417	320	191,349	4,541
該当年代人口比率	21.48%	0.38%	20.30%	0.33%

1号被保険者: 65歳以上 2号被保険者: 40~64歳

令和7年3月31日現在

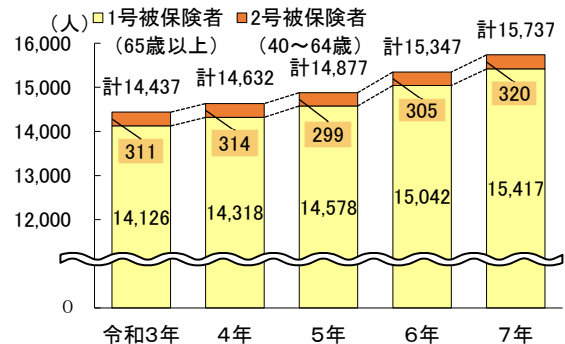
[資料: 横浜市統計書(健康福祉局介護保険課)]

■ 旭区 介護保険被保険者数の推移



各年3月31日現在 [資料: 旭区役所保険年金課]

■ 旭区 要介護要支援認定者数の推移



■ 旭区 地域ケアプラザ利用人数 (令和6年度)

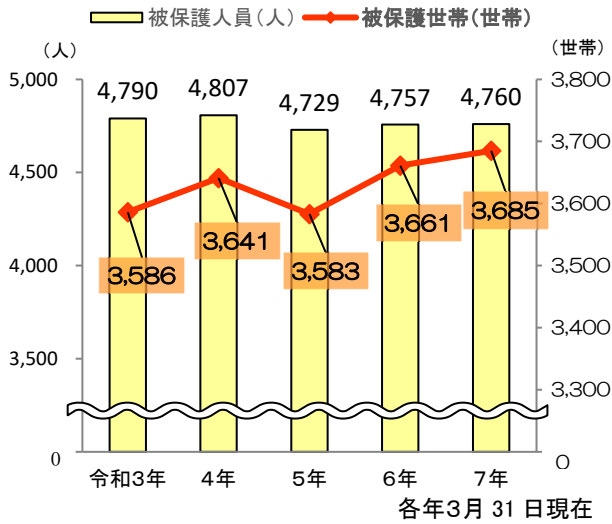
名称	利用人員(人)
万騎が原地域ケアプラザ	8,754
上白根地域ケアプラザ	16,344
左近山地域ケアプラザ	22,337
川井地域ケアプラザ	27,612
若葉台地域ケアプラザ	19,974
鶴ヶ峰地域ケアプラザ	18,544
今宿地域ケアプラザ	23,680
ひかりが丘地域ケアプラザ	19,154
南希望が丘地域ケアプラザ	13,988
今宿西地域ケアプラザ	11,958
笹野台地域ケアプラザ	16,155
白根地域ケアプラザ	13,086
二俣川地域ケアプラザ	25,171

[資料: 旭区役所福祉保健課]

福祉保健

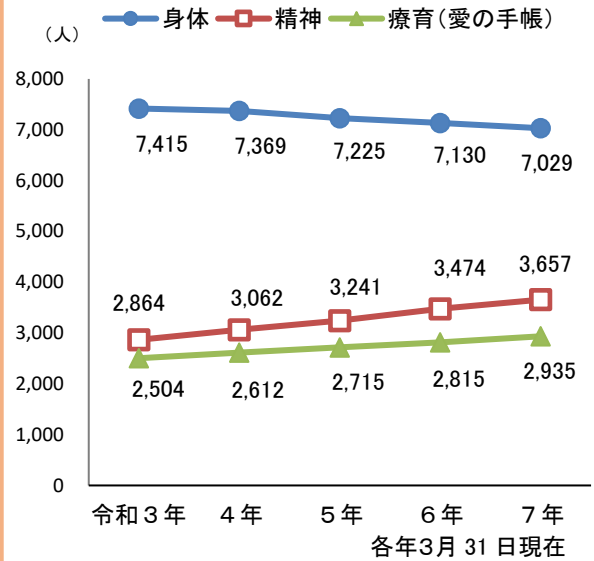
(生活保護)(障害者)
(国民年金)(国民健康保険)

■ 旭区 生活保護被保護世帯数及び人員の推移

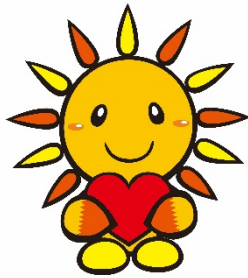


[資料:横浜市統計書(健康福祉局生活支援課)]

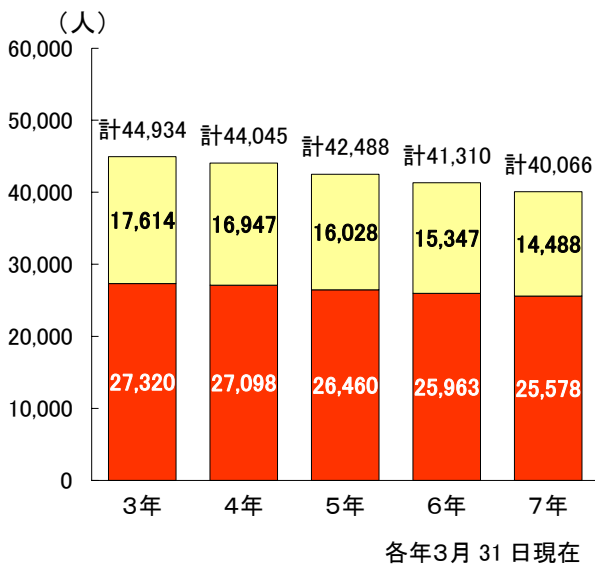
■ 旭区 障害者手帳所持者数の推移



[資料:横浜市統計書(健康福祉局)]

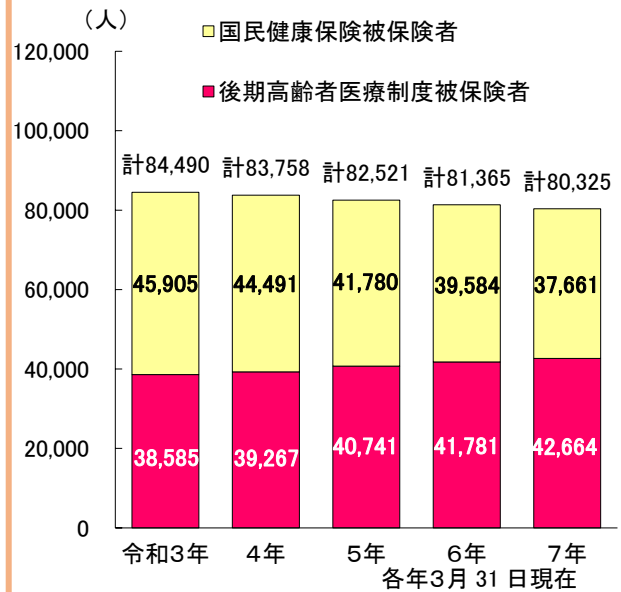


■ 旭区 国民年金加入状況の推移



[資料:横浜市統計書(健康福祉局保険年金課)]

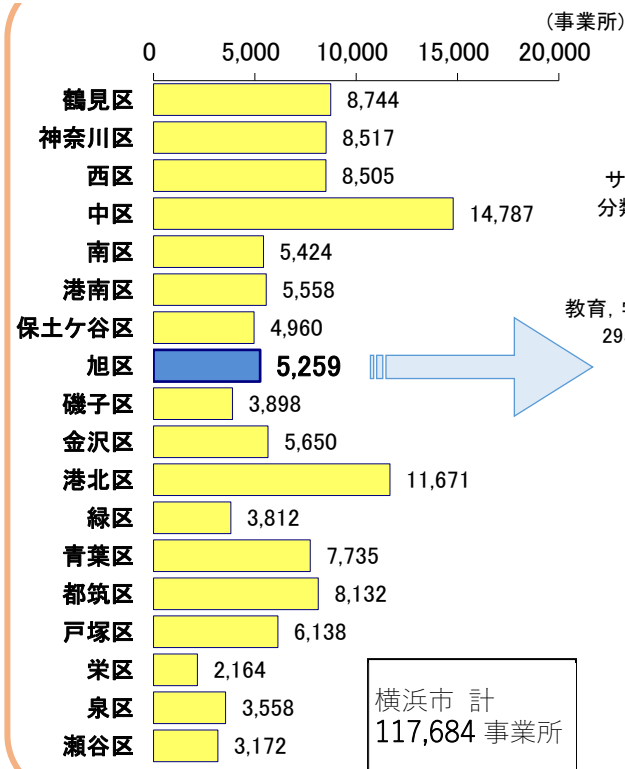
■ 旭区 国民健康保険加入状況の推移



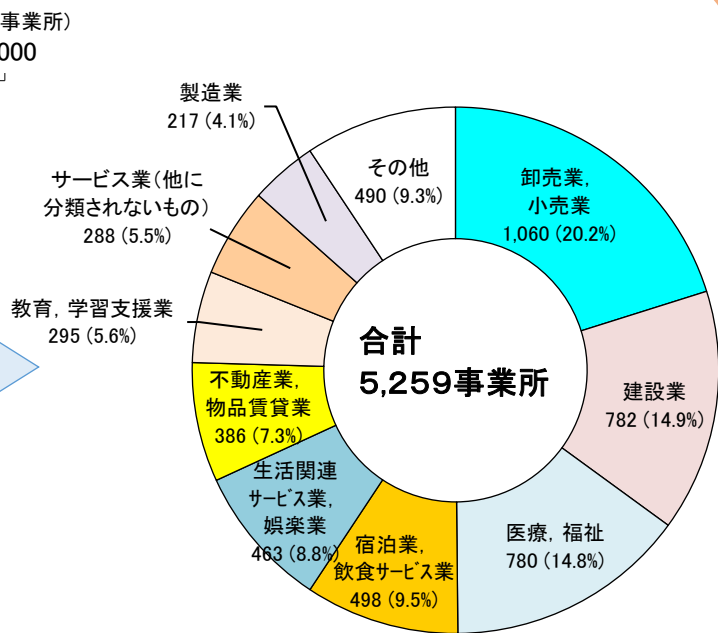
[資料:横浜市統計書(健康福祉局保険年金課)・旭区役所保険年金課]

産業 (事業所)

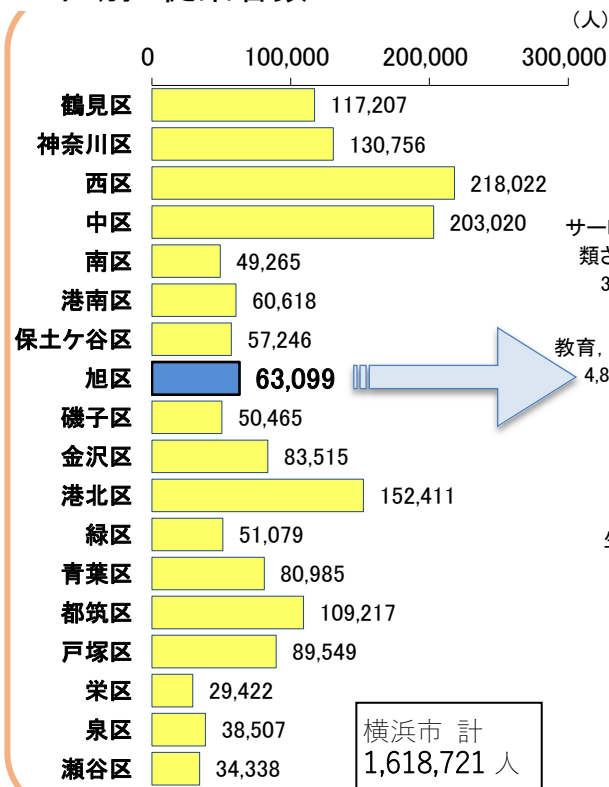
■ 区別 事業所数



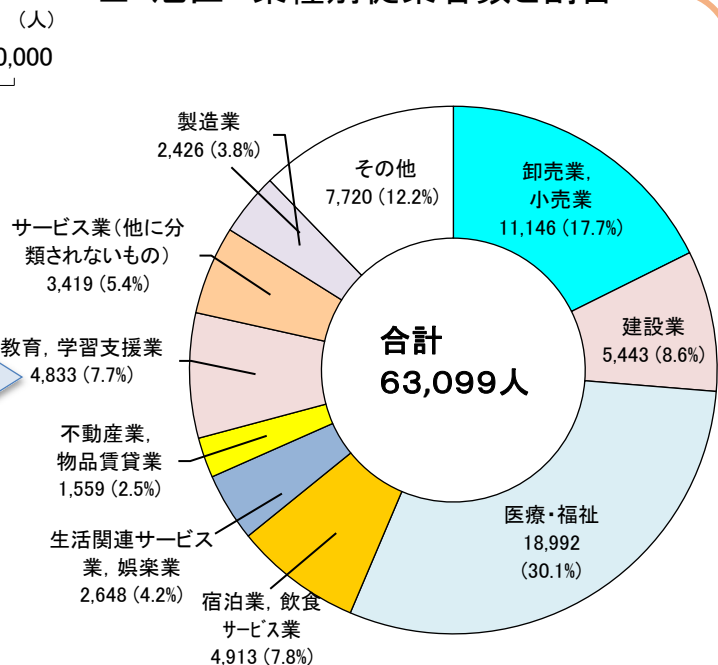
■ 旭区 業種別事業所数と割合



■ 区別 従業者数



■ 旭区 業種別従業者数と割合



※ 農林漁業に属する個人経営の事業所、家事サービス業、外国公務に属する事業所は除く。
令和3年6月1日現在 [資料:横浜市統計書(経済センサス活動調査)]

産業 (商業)

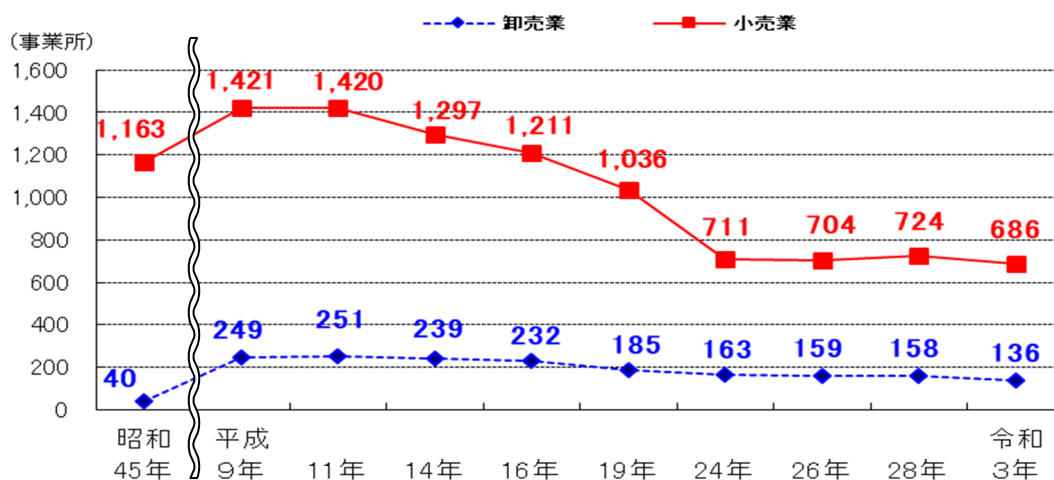
■ 区別 事業所数・従業者数・年間商品販売額

	卸売業			小売業		
	事業所数	従業者数	年間商品販売額 (百万円)	事業所数	従業者数	年間商品販売額 (百万円)
鶴見区	345	3,490	371,554	961	9,935	211,920
神奈川区	522	9,036	1,200,224	834	9,418	210,632
西区	416	10,185	1,072,091	1,454	17,015	543,114
中区	677	7,011	777,298	1,409	12,039	324,504
南区	196	1,448	64,552	657	5,640	98,026
港南区	126	1,272	65,451	780	10,801	238,867
保土ヶ谷区	156	1,704	169,377	590	5,766	125,601
旭区	136	1,061	54,699	686	8,451	161,438
磯子区	114	889	61,562	492	5,900	93,885
金沢区	266	2,558	240,279	714	8,501	189,782
港北区	679	12,805	1,281,196	1,198	16,123	317,662
緑区	138	1,763	132,333	504	6,131	140,237
青葉区	192	1,377	111,340	1,102	13,540	281,107
都筑区	438	7,779	605,493	1,058	14,825	367,952
戸塚区	208	2,991	501,109	819	11,658	272,840
栄区	63	335	21,912	240	2,582	50,746
泉区	103	1,058	43,860	431	5,667	119,483
瀬谷区	130	1,586	101,485	411	4,673	98,351
横浜市計	4,905	68,348	6,875,814	14,340	168,665	3,846,147

※管理、補助的経済活動のみを行う事業所、産業分類が格付不能の事業所、卸売の商品販売額(仲立手数料を除く)、小売の商品販売額及び仲立手数料のいずれの金額も無い事業所は含んでいません。

令和3年6月1日現在 [資料:横浜市統計書(経済センサス活動調査)]

■ 旭区 事業所数の推移(卸売業・小売業)



平成24年:経済センサス活動調査(2月1日現在)

平成28年並びに令和3年:経済センサス活動調査(各年6月1日現在)

その他の年:商業統計調査(各年7月1日現在)

[資料:横浜市統計書(商業統計調査・経済センサス活動調査)]

産業 (工業・農業)

■ 区別 工業事業所数・従業者数・製造品出荷額等

	事業所数	従業者数 (人)	製造品出荷額等 (百万円)
鶴見区	441	15,954	721,422
神奈川区	121	5,217	345,554
西区	80	1,148	22,755
中区	108	1,343	68,908
南区	128	874	13,563
港南区	72	602	7,845
保土ヶ谷区	107	1,729	42,828
旭区	114	1,851	61,370
磯子区	86	7,999	1,286,099
金沢区	295	14,155	470,163
港北区	653	10,828	235,012
緑区	123	3,775	108,284
青葉区	84	1,168	23,845
都筑区	515	10,696	292,776
戸塚区	152	5,855	199,045
栄区	45	3,556	249,219
泉区	98	1,374	27,453
瀬谷区	79	1,719	46,242
横浜市計	3,301	89,843	4,222,388

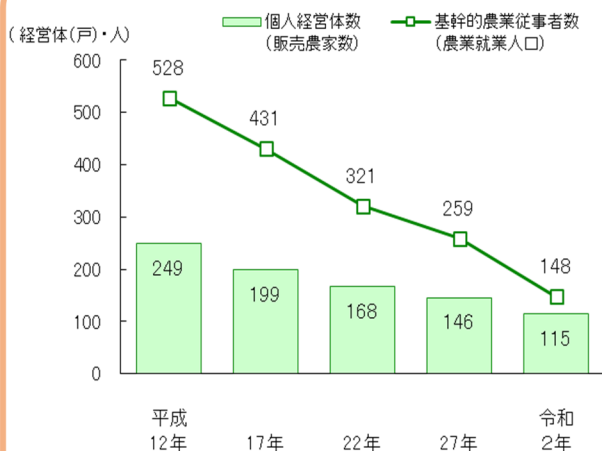
■ 旭区 主な工業産業分類別事業所数・従業者数・製造品出荷額等

	事業所数	従業者数 (人)	製造品出荷額等 (百万円)
食料品	5	656	42,670.7
繊維	11	171	446.2
窯業	4	68	1,940.4
金属製品	20	115	1,511.0
生産用機器	12	104	1,732.2
業務用機器	6	103	1,692.3
電子部品	9	108	1,190.4
電気機器	10	102	1,606.4
輸送用機械	7	174	2,960.0
その他	30	250	5,620.2

※事業所数・従業者数は令和6年6月1日時点、
出荷額は令和5年1～12月実績

[資料:横浜市統計書(経済構造実態調査:経済産業省)]

■ 旭区 農家数・農業就業人口推移

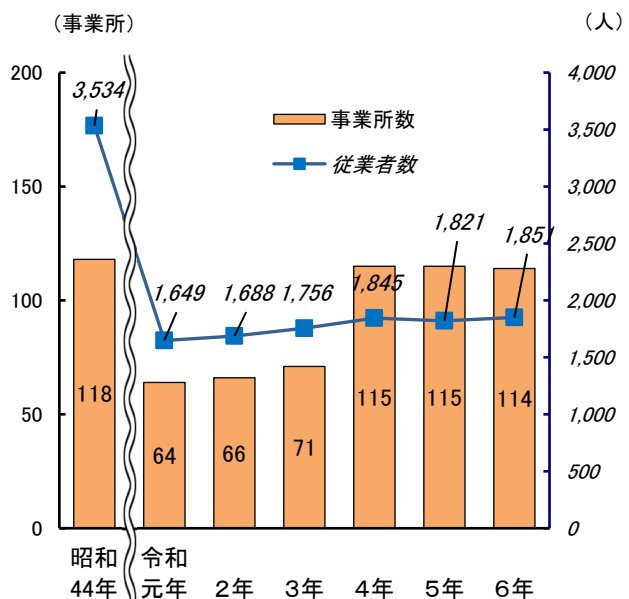


※平成27年まで:販売農家数及び農業就業人口
※令和2年:個人経営体数及び基幹的農業従事者数

各年2月1日現在

[資料:横浜市統計書(農林業センサス)]

■ 旭区 工業事業所数・従業者数の推移

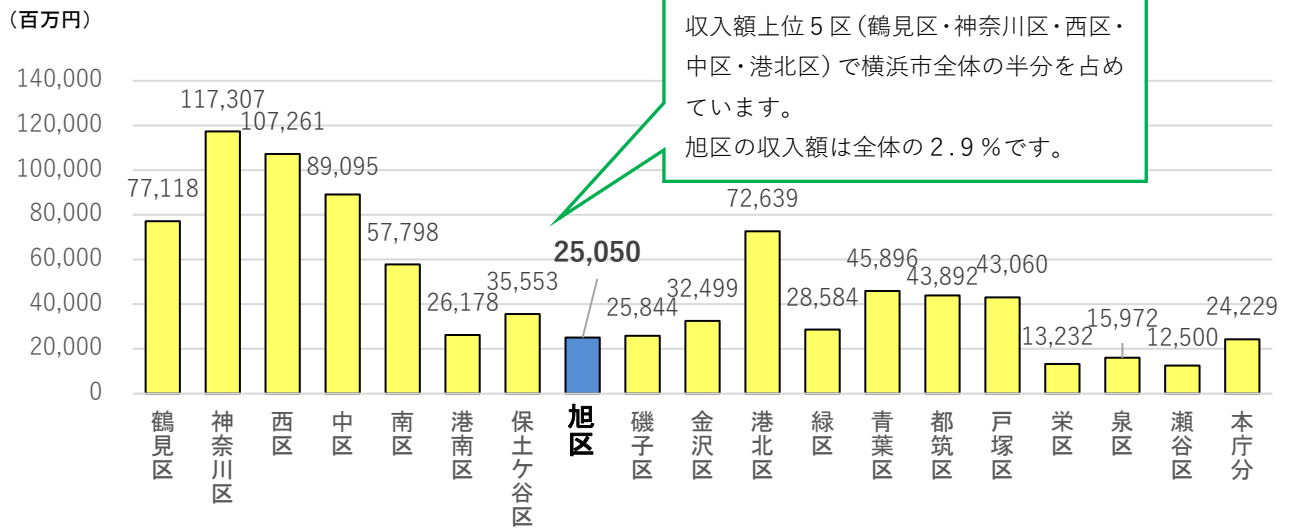


※昭和44年は12月31日、平成29年以降は6月1日現在
(令和3年までは従業者4人以上の事業所が対象)

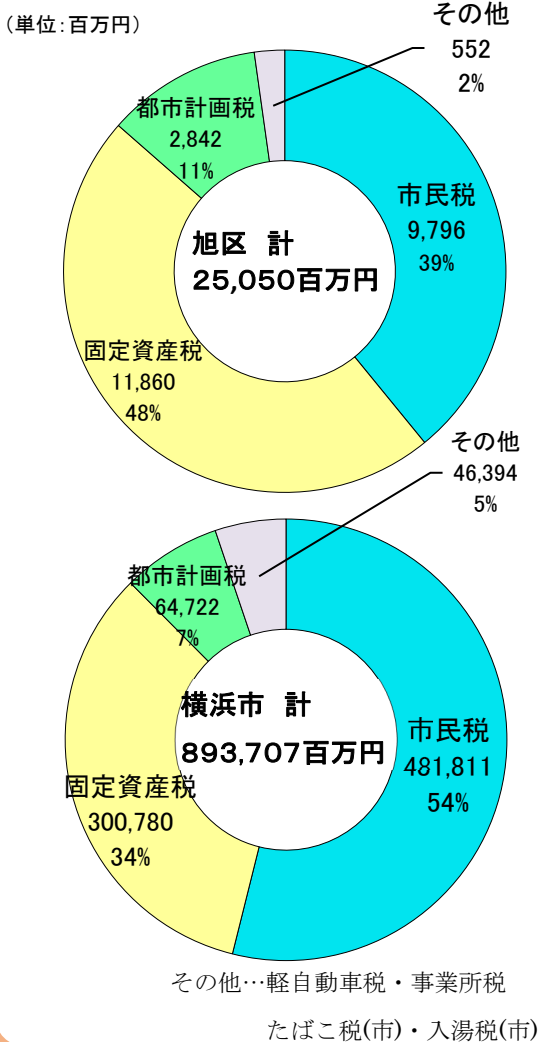
[資料:横浜市統計書(工業統計調査(~R2)、
経済センサス活動調査(R3)、経済構造実態調査(R4~R6)]

市 税

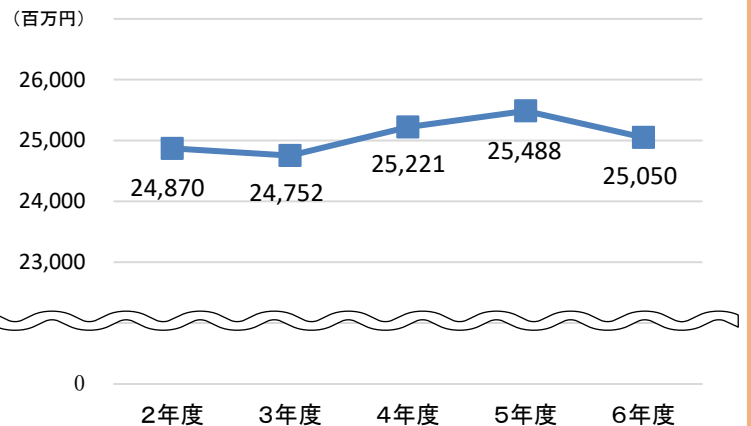
■ 区別 市税収入(令和6年度)



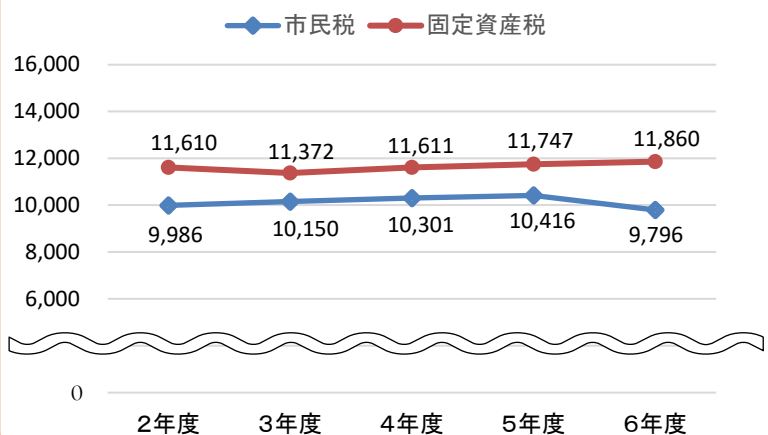
■ 市税収入と構成比(令和6年度)



■ 旭区 市税収入の推移



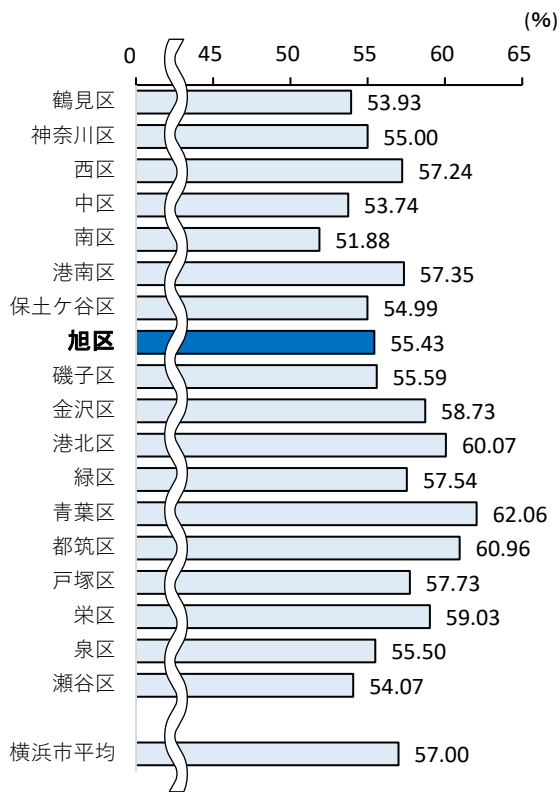
■ 旭区 市民税・固定資産税収入の推移



[資料:市税決算額調(財政局徴収対策課)]

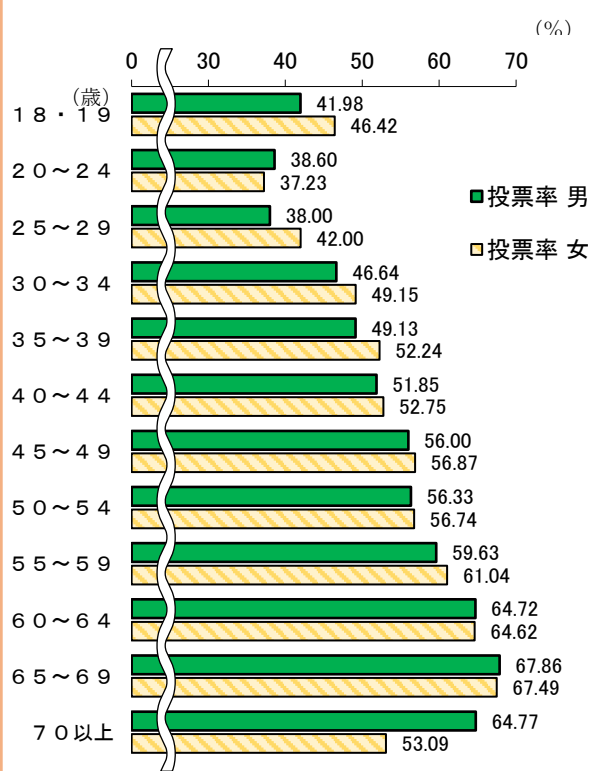
選挙

■ 区別投票率（令和8年衆議院選挙）



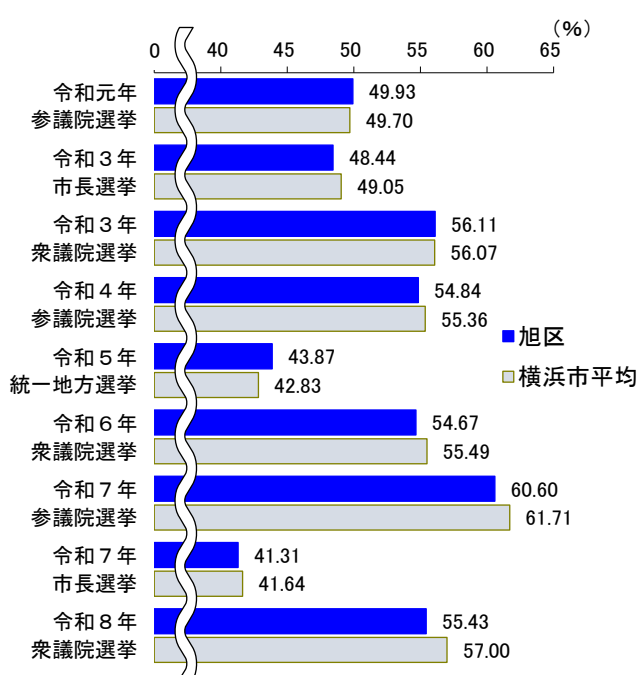
[資料:横浜市選挙管理委員会]

■ 旭区 年代別・男女別投票率（令和8年衆議院選挙）



[資料:旭区選挙管理委員会]

■ 各種選挙投票率の推移



[資料:旭区選挙管理委員会]



※衆・参議院選挙は選挙区、統一地方選挙は市議会議員選挙の投票率です。

※選挙情報は
横浜市トップページ > 市政情報 > 選挙
から確認できます。

URL:<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/senkyo/>

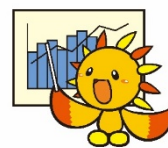
二次元バーコードからも確認できます。

→



<コラム>国勢調査の歴史

はじめに



この度は、令和7年国勢調査にご協力いただきましてありがとうございました。
旭区では、約 1,000 名の調査員に活動いただき、無事に終えることができました。
さて、今回で 22 回目となった国勢調査ですが、5年に一度行われる調査ということで、最初の国勢調査から 105 年が経過したことになります。(令和2年の国勢調査が、最初の国勢調査からぴったり 100 年でした。)
そこで、この長い歴史の中で起こった、国勢調査の主な出来事を時系列にまとめてみたいと思います。

時系列

第1回
1920年(大正9年)

国勢調査スタート。
調査項目は「氏名」「世帯主との続柄」「性別」「生年月日」「配偶の関係」「職業及び職業上の地位」「出生地」「民籍または国籍」の8項目。

第5回
1940年(昭和15年)

「指定技能」(国指定の特殊技能 126 種)「兵役の関係」「昭和 12 年 7 月 1 日現在の産業・職業」(日中戦争勃発以前と以降の就業構造の変化を探る)の3項目が追加。
戦時下体制の中での調査。

第6回
1947年(昭和22年)

戦後初の調査。
終戦直後の物資統制で用紙の調達もままならなかったが、当時の経済安定本部、商工省の特別配慮でざら紙の特別手当を受けて実施した。

第10回
1965年(昭和40年)

今までの「パンチカード式」から「マークカード方式」に変更され、16 か月という早期集計が可能に。
各世帯員が記入した調査票をもとに、調査員が 1 人 1 枚のマークカードに転記。

第12回
1975年(昭和50年)

各世帯員が直接マークシートに記入できるようになり、集計が大幅にスピードアップ。

第17回
2000年(平成12年)

調査票に OCR (光学式文字読取装置) を採用し、マークだけでなく、数字も読み取り可能となった。

第20回
2015年(平成27年)

インターネット回答方式を全国導入。
東日本大震災の影響を居住期間や移動状況の観点から把握するため、「現在の場所に住んでいる期間」と「5 年前にはどこに住んでいましたか」の2つの調査事項を追加。

第21回
2020年(令和2年)

令和初の国勢調査。
新型コロナウイルス流行に伴い、調査員の活動が簡易的なものに変更。
国勢調査開始から 100 年を迎える。

第22回
2025年(令和7年)

新型コロナウイルス流行前の調査方法に戻り、調査員の訪問が復活。

資料:総務省統計局「国勢調査 100 年のあゆみ」

おわりに

調査票の内容も、調査が行われる時に合わせて変更されていることが分かります。また、回数を重ねるごとに、効率化と世帯員・調査員の負担軽減が図られています。
さて、次回の国勢調査は「2030 年(令和 12 年)」に実施される予定です。
みなさまの調査へのご協力をお願いいたします。



インターネットによる統計情報の提供 「統計情報ポータル」

横浜市 統計

で検索 🔍

横浜市の最新の人口・世帯数や、主要な統計情報を横浜市ホームページ内の「統計情報ポータル」で提供しています。

- 市の「統計情報ポータル」には市全体の統計情報の他、市内の各区分統計情報なども掲載されています。
- 「横浜市オープンデータポータル」でも各種統計データを提供しています。

旭区ホームページから「データでみるあさひ」へのアクセス

旭区ホームページでは、区内のイベント情報や区役所での手続き案内、区政情報など、皆様のお役に立つ情報を発信しており、「データでみるあさひ」も掲載しています。

- 旭区のホームページから「データでみるあさひ」へのアクセス方法
区政情報 > 統計・調査 > 各種統計データ(データでみるあさひ)

統計調査について

本書のデータは、各種統計調査結果及び国・県・市ほか区内関係機関からの資料提供により得られたものです。統計調査については、国勢調査をはじめ、皆様の御協力により実施され、その調査結果は、国や市区町村の行政活動の基礎資料として利用されるとともに、民間においても広く活用されています。

- 毎年行われる統計調査 : 学校基本調査 等
- 令和6年度に行われた統計調査 : 全国家計構造調査、農林業センサス 等
- 令和7年度に行われた統計調査 : 国勢調査
- 令和8年度に行われる主な統計調査 : 経済センサス（活動調査）
- 令和9年度に行われる主な統計調査 : 就業構造基本調査

データでみるあさひ2026

発行 令和8年3月

発行者 横浜市旭区役所総務課

〒241-0022

横浜市旭区鶴ヶ峰一丁目4番地 12

TEL : 045-954-6012

FAX : 045-951-3401

Email : as-toukei@city.yokohama.lg.jp